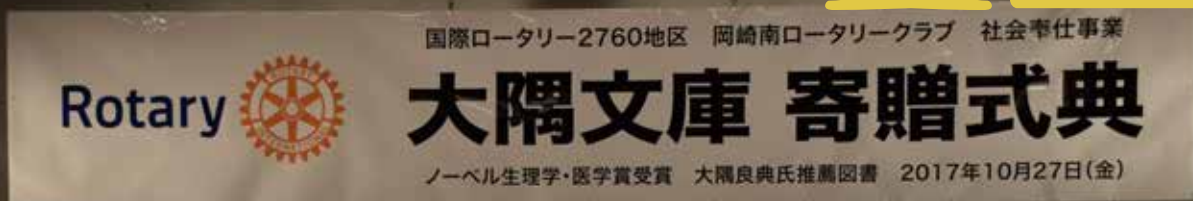


# GOVERNOR'S

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760・ガバナー月信

2017  
December

# MONTHLY LETTER



大隅文庫寄贈式典 (10月27日)

## ● CONTENTS

- 02 ガバナーメッセージ
- 03 「疾病予防と治療月間」に寄せて
- 04 【連載】クラブ紹介 豊橋北ロータリークラブ
- 07 第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタ実施報告
- 10 地区大会報告
- 15 【ガバナー公式訪問1】半田・常滑・半田南・知多
- 16 【ガバナー公式訪問2】豊田西・豊田三好
- 17 【ガバナー公式訪問3】名古屋
- 18 【ガバナー公式訪問4】名古屋南・名古屋瑞穂
- 19 【ガバナー公式訪問5】田原・渥美・田原パシフィック
- 20 【ガバナー公式訪問6】名古屋守山・名古屋名北・名古屋錦
- 21 【ガバナー公式訪問7】豊川・新城
- 22 【ガバナー公式訪問8】豊橋・豊橋北
- 23 【ガバナー公式訪問9】一宮・尾西・一宮北・一宮中央
- 24 【ガバナー公式訪問10】知立・刈谷
- 25 【ガバナー公式訪問11】岡崎南・岡崎城南
- 26 【ガバナー公式訪問12】春日井・名古屋城北・名古屋空港
- 27 第7期 2760 地区RLI会長エレクト研修」パートII
- 28 第一回地区内クラブ社会奉仕委員長会議
- 29 大隅文庫寄贈式
- 30 津島・創立65周年記念例会・祝賀会
- 31 名古屋千種・創立35周年記念式典
- 32 西尾一色・創立55周年記念式典
- 34 秋季親睦野球大会結果報告
- 35 風の便り
- 36 役に立つかもしれないシリーズ6 (名古屋名駅RC)
- 37 役に立つかもしれないシリーズ7 (名古屋名駅RC)
- 38 ハイライトよねやま
- 40 財団室 NEWS
- 42 コーディネーター NEWS
- 44 文庫通信
- 52 会員数及び出席報告



ロータリー：  
変化をもたらす

# ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2760 地区  
2017-18 年度ガバナー  
神野重行



早いもので今年も最後の月を迎えました。私のガバナー年度も前半最終月ということになります。

地区会員の皆様にはガバナー公式訪問で大変お世話になりましたが、お陰様で先月 2 日までに無事終わることができました。会長・幹事懇談会で、それぞれのクラブの様子も感じることができましたし、例会では皆様の暖かい歓迎のお気持ちを感じ入ることができ感謝申し上げます。

そして RI 会長代理に隣国韓国から元 RI 会長 D.K.Lee ご夫妻を迎えて、18・19 日に開きました地区大会には 2600 名を超える皆様にご登録いただき、成功裏に終わることができましたことも厚くお礼申し上げます。今年は RI 会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」の実践と考え、ホストクラブ名古屋大須 RC の皆さんと一緒に相当改革を試みてみましたが、これは今後も継続してやっていけることを期待しております。

ところで、今月 12 月はロータリーでは「疾病予防と治療月間」です。我々国際ロータリーが今一番力を入れて活動している「ポリオの撲滅活動」は、この活動の柱であります。30 年前に始めたこの活動は、当時 35 万人の子供たちが発症していた悲惨な事態を、今年 11 月 24 日時点で 12 例（アフガニスタン 7、パキスタン 5）まで抑えることができたところまでできました。昨年 4 例発生したナイジェリアでは今年は発生していませんが、撲滅までにはあと 2 年の観察が必要です。皆さんご存知のように我が国では 1982 年、世界で最も早い撲滅宣言がなされたポリオ（小児麻痺）ですが、現在でも乳幼児には 4 回の予防接種が実施されています。そしてその費用は実に毎年約 177 億円もかかっていることは知らない方が多いのではないのでしょうか。

ロータリーは創立 100 周年の 2005 年度のポリオ撲滅目標を、この 2017 - 18 年度に延期し総力を挙げてきましたが、残念ながらこの実現は叶わぬこととなりました。しかし、来年 2018 年での発症が無ければ、3 年後には完全撲滅ができるかも知れないところまで来ていることも事実です。

世界で生まれる年間 1 億 5 千万人の子供たちへのワクチン完全投与ができなければ、世界からポリオの撲滅はできません。そのため、国際ロータリーは今しばらくはこの目標実現に向けて、周りとも協力しながら最大限の努力を目指してまいります。是非会員皆様のお一人年間 30 ドルのご協力をお願いいたします。

## 「疾病予防と治療月間」に寄せて

ポリオ・プラス / 職業研修チーム委員会委員長  
加藤浩一 (犬山 RC)



ロータリー財団は、世界各地のプロジェクトや活動に補助金を提供しながら、「疾病予防と治療」に力を注いでいます。現在でも世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設をつくったり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリー会員は、人々がより良い医療を利用できるよう支援しています。特に命を脅かす病気(ポリオ・エイズ・マラリアなど)について正しい知識を伝え、発展途上国で低額または無料の医療を提供するなどして病気の予防と治療を支援しています。



当 2760 地区の職業研修チーム委員会では、2010/2011 年度より 2016/2017 年度まで 7 年連続して、医療関係者のスキル向上を目指して海外に医療専門家チームを派遣しています。一昨年は、インドネシア・ジャカルタ (3410 地区) に「院内感染予防」をテーマに医師、看護師、薬剤師で構成する専門家チームを派遣し、また現地からも受入研修を行いました。昨年は、フィ

リピン・ケソン (3780 地区) に「腹腔鏡手術指導」をテーマに医師、看護師、臨床工学技士で構成する専門家チームを派遣し、また現地からも受入研修を行いました。本年度はネパール・カトマンズ (3292 地区) に「院内感染予防」をテーマに医師、看護師、薬剤師の専門家チームを派遣する予定であります。現地での感染予防の知識・技術の向上にお役に立てればと思っております。

このプロジェクトは、ロータリー財団のグローバル補助金を利用して実施されます。グローバル補助金では派遣する医療専門家チームの渡航費、滞在費、食費はカバーされますが、彼らの日当はカバーされず、すべてボランティアとなります。実質的には医療専門家チームの皆さんの所属する各医療機関の御厚意と御協力で成り立っております。今回ご協力いただく名古屋市立大学病院、大同病院、名古屋市立東部医療センター、名古屋市立西部医療センター、愛知医科大学、一宮研伸大学など多くの医療機関の皆様に深く感謝しつつ、医療サービスの向上による地域社会の発展に貢献してまいりたいと思います。





## 豊橋北ロータリークラブ

豊橋北ロータリークラブ会長  
山内有恒

2017年5月豊橋北RCは創立60年を迎えました。これに遡ること2年半、2015年1月に創立60周年準備委員会を発足させ、クラブの現状を分析するとともに周年事業の意義や具体的な事業内容を議論してきました。直面する問題として、当クラブは創立34年めの118名をピークに会員数が減少し、70名を切っていました。社会が多様化する中で、ロータリーとしての魅力が発信できていないという反省のもと、10年を節目として過去を振り返り、10年先を見据えた魅力的な事業を見出していくことになりました。

豊橋北RCは創立5年めから緑化・植樹事業に取り組んできており、豊橋市内に5,000本近くの植樹を続け、緑豊かなまちづくりに貢献してきました。また、豊橋発祥の「530(ごみゼロ)運動」に当初から積極的に参画し、ロータリーを通じて全国に広く知られるようになりました。しかし現在では、植樹は行政の管理下となり、「530運動」もその運営母体を行政に委ねてきました(530運動環境協議会会長は現在も当クラブ会員が務めています)。このように、豊橋北RCは奉仕を通じて地域に変化をもたらしてきたという大きな自負をもっていますが、次の世代にも地域や社会の中で意義と存在感を持ち、所属する会員が活動に自負や価値を見いだせる、未来を見据えた魅力的なプロジェクトに取り組む必要性を強く感じました。



## 【連載】クラブ紹介（3回目）豊橋北ロータリークラブ

地域の魅力を見つめなおす中で、我々が注目したのが2016年に開学40年を迎えた豊橋技術科学大学です。豊橋技術科学大学には200名近くの留学生在籍しています。当クラブも多くの米山奨学生を受け入れてきましたが、留学生にこのまちの良さを積極的にアピールし、より理解してもらおうこと、またその後に母国で輝かしく活躍しているはずの人たちとのつながりをクラブとしては積極的にとってきませんでした。一方で、当クラブには米山奨学金が終了しても学業を続ける留学生に奨学金を継続させるために、創立35周年事業としてクラブ米山奨学金基金を設けておりましたが、最近では活用がされていませんでした。そこで、この基金を発展させ、独自の奨学金制度をつくり、地域の財産である豊橋技術科学大学との連携をさらに深め、留学生を通じて、豊橋から世界へ、世界から豊橋へ、人のつながりを広げていきたいと考えました。

そして創立60周年記念事業として「豊橋北ロータリークラブ奨学金基金（愛称：サンクス基金）」が生まれました。毎年、豊橋技術科学大学の推薦をいただき、私たちと交流し、日本の、豊橋の良さを十分に感じ、理解していただき、この地域を第二のふるさととして母国や日本のさまざまな地で発信していける未来の人財を育てるために、留学生2名に奨学金を授与する事業を10年間続けていきます。卒業後は「サンクス大使」を委嘱し、その後も情報共有をはかり、いずれは成長した勇姿を私たちと共有できる存在となることを期待しています。

豊橋北 RC は植樹・530 運動という「まちをつくる」活動から、サンクス大使を通じて「まちをつなぐ」活動を展開し、未来を切り拓いていきます。



～豊橋から世界へ 世界から豊橋へ 人のつながりを広げていきたい～



◆サンクス大使1号/丁瀬さん



◆サンクス大使2号  
アンジェラ・レオン・シエン・ロンさん



◆サンクス奨学生  
スキル・ダンザン・ワンジル君



◆サンクス奨学生  
ケンラウォン・ソシミーさん

## 独自の奨学金制度(サンクス基金)で 10年間奨学生を支援し続けます

私たちは独自の奨学制度を豊橋北ロータリークラブ奨学金基金として立ち上げ、「サンクス基金」と愛称で呼び、卒業生を「サンクス大使」として任命し、この地域を第2のふるさととPRしていただく未来の人財を育てる事業を展開して参ります。

毎年豊橋技術科学大学のご推薦を頂き、私たちと交流し、日本の・豊橋の良さを存分に感じて頂き、理解し、第2のふるさととして母国や日本の様々な地で発信していける知力と気持ちの伴う留学生を受け入れて参ります。

そして、毎月の例会や交流イベント・各種団体との共同事業などにも積極的に参加し、地域のもつ力と可能性、素晴らしさを実感して頂きます。

そのための奨学金を毎月10万円ずつ2名に授与して参ります。初年度はマスター1年生と2年生をそれぞれ1名受け入れます。翌年には1名が課程を修了し新たに1名を受け入れ、この奨学制度のことを1年ずつ先輩から受け継ぐとともに我々メンバーも1名の奨学生と2年間お付き合いし、お互いのことを理解していく時間をもちます。

さらに、奨学生を卒業したメンバーは「サンクス大使」を委嘱し、その後も我々と情報共有をはかり、いずれは成長した勇姿を私たちと共有できる存在となって頂きたいと思えます。

今後様々な形で豊橋や東三河の地域や各種団体とも協力してより良い形で私たちのこの思いを育んでいける施策に取り組んで参ります。ぜひとも皆様のご理解とご支援を当クラブに賜りますようお願い申し上げます。

60周年記念事業部会 部会長 安達道行



◆4月22日名古屋のモンゴル料理店にて、サンクス奨学生ダンザン君主催の「モンゴル料理を楽しむ会」を開催。会員、留学生合わせて14名の楽しい会になりました。

# 第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタ 実施報告

2017年10月14日(土)・15日(日)  
於:久屋大通公園

WFF 実行委員会 委員長  
加藤陽一(瀬戸 RC)



早いもので5回目を迎えた「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」(WFF)が去る10月14日(土)&15日(日)の2日間で開催されました。秋雨前線がどっかりと居座るといふ絶望的な予報のなか、奇跡的(?)に初日は雨が降らず、2日目も霧雨・小雨程度という最小限の被害で済みました。お陰様で約5万人という予想を超える来場者で盛り上がりを見せ、出店者の皆さんも一様に喜んでいただけました。これもひとえに前売りの協賛チケットを買っていただき、会場に足を運んでいただいたロータリアンの皆さんのご協力のおかげです。



今回は飲食店の数を大幅に増やした関係でさらに賑わいを増したのではないかと思います。さらに希望の広場(噴水広場)での各分区の皆さんの出店ブースも多くの会員ボランティアに支えられ、笑顔の絶えない楽しい交流広場となりました。昨年のガバナー補佐予定者の時から実行委員会に参加いただき、それぞれの担当分区の皆さんと入念な打ち合わせをしていただいたガバナー補佐の皆さんのご尽力、ご協力に改めて深く御礼申し上げます。



さて、今年も海外から多くのロータリアンたちが参加してくれました。3780地区（フィリピン）からは11名の現ガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミーがそれぞれの奥様たちやロータリアンたちとともに総勢35名での参加でした。またお隣の3790地区（フィリピン）からも現ガバナー、パストガバナー、現地区幹事など5名が近藤雄亮パストガバナーの招きで参加されました。さらに昨年、WFFの収益事業を行った3410地区（インドネシア）からはパストガバナーとガバナーノミーが参加するなど、年々海外でも知名度を増してきていることを嬉しく思うとともに、さらに今後も多くのロータリアンたちが海外から参加してくれることを希望しています。



また、2680地区から三木明RI理事エレクトや丸尾研一パストガバナー、矢野宗司ガバナーエレクトがお越しいただきました。次年度に矢野ガバナーのもと、丸尾パストガバナーが実行委員長となってWFFを参考にしたイベントを計画中とのことでした。WFFのようなイベントが他地区にも広がり、①ファンドレイジング②ロータリーファミリーの結束③ロータリーの公共イメージ、認知度の向上につながればと思います。

例年会場内のR財団ブースで呼びかけるポリオ撲滅活動への募金活動も、あいにくの天候の中にもかかわらず昨年に劣らない64万円余りが集まりました。必死で募金を呼びかけ続けた財団委員会の皆さん、応援のインターアクターの皆さん、本当にお疲れ様でした。ロータリーの長年の悲願であるポリオ撲滅に向けて多くの一般の方々のご理解とご協力を得るのはありがたい限りです。



10月とは思えない寒さの中、会場ではインターアクトとローターアクトの皆さんが会場清掃に黙々と頑張ってくれました。第1回WFFから会場清掃で頑張ってもらっていますが、彼らの笑顔で頑張る姿は「ロータリーの公共イメージの向上」に大きく貢献をしてくれています。そしてロータリー飲食ブースで大声で呼び込みをする米山記念奨学生や学友たち、バザーブースで一生懸命に接客に励むローターアクターたち、万華鏡で来場者を楽しませるライラリアン、覚えてたての日本語で交流を楽しむ青少年交換留



学生たち、等々。すべてのロータリーファミリーと一緒に力を合わせて運営することはWFFの大切な目的の一つです。



広告協賛でご協力いただいた160社を超える企業団体の皆さん、8,000枚を超える協賛チケットをご購入いただいた各会員の皆さんにも深く感謝申し上げます。今回のイベントの収益金はポリオ撲滅基金とフィリピンでの水事業・教育支援事業に活用させていただきます。また来年、再来年と続けていきたいと思っておりますので、引き続き皆さまのご協力を賜りたいと思っております。よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、昨年より11回にわたる実行委員会にご参加いただき、和気あいあいとした中で熱心な討議を重ねて準備を進め、当日の会場運営に至るまで、WFFの成功のために貢献いただきました実行委員の皆さん、またガバナー、地区幹事をはじめガバナー事務所の皆様、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。



## 地区大会報告

2017年11月18日(土)・19日(日)  
於：ウエスティンナゴヤキャッスル

地区大会実行委員長  
尾上 昇(名古屋大須 RC)



2017~18年度国際ロータリー第2760地区 地区大会は、D. K. リー R I 会長代理ご夫妻をお迎えして、11月18日(土) 19日(日)の両日、神野重行ガバナーの主宰でウエスティンナゴヤキャッスルにおいて開催されました。

地区大会登録者数は、地区外会員18名、同伴者8名、地区内会員2484名、同伴者20名、ロータリーファミリー99名の合計2629名でした。ご協力いただきましたロータリアンの皆様に心より感謝とお礼を申し上げます。



この地区大会のホストクラブは名古屋大須ロータリークラブです。実行委員会は2016年10月に組織しました。実行委員長は小生尾上昇が、大会幹事には吉田隆彦会員がその任に就きました。早速実行委員会の方針を「スマートでシンプルな地区大会」、「従来の慣習にとらわれない地区大会」としました。実行委員会は感銘深い地区大会にするために映像を効果的に使うことに決めました。そして、講演を池上彰氏に依頼することを決め、幸いにも会員の中に池上氏と太いパイプを持つ者がいたので、そのルートから快諾をいただきました。次に地区大会を彩るオープニングアトラクションを印象深いもの



にしたいと、1日目は神野ガバナーとご縁の深い名古屋大谷高等学校吹奏楽部に、また2日目のオープニングには、神野ガバナー、小生の母校、東海学園交響楽団に決め依頼をしました。2日目の午後の部オープニングには、名古屋で東日本大震災支援のチャリティーコンサートを7年続けている名古屋地区ロータリークラブ合唱団連合会の合唱演奏に決め、ロータリアン自らの

奉仕活動の紹介をすることとしました。ガバナー事務所とは、この間綿密な調整をしながら万全の態勢で地区大会を迎えました。

いよいよ地区大会第1日目開会です。オープニングアトラクションは、期待通り名古屋大谷高等学校吹奏楽部が若さ溢れる演奏をしてくれました。そして、神野ガバナーの意向でロータリーの活動をもっとロータリアンの皆様に伝えようと、第2760地区の活動をダイジェスト映像で見させていただきました。

本会議は神野ガバナーの点鐘に始まり「君が代」、「我らの生業」の斉唱に続き、神野ガバナーの挨拶があり、D. K. リーRI会長代理が韓国語で挨拶をされ、その通訳は今年度の米山奨学生 権貞恩さんをお願いしました。続いて斎藤直美RI理事挨拶の後、地区大会議事に入りました。神野ガバナーを議長として報告事項、決議事項が全て原案通り承認、決議されました。

D. K. リーRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は、第2760地区各クラブの会長、幹事、そして、特別出席者の皆様、地区委員の皆様の200名を超えるロータリアンが集い開催されました。オープニングアトラクションでは、神野すなほ（じんのすなお）さんの超絶技巧のピアノ演奏を披露しました。その後D. K. リーRI会長代理が流暢な日本語で挨拶をされ、一段と和やかな会となりました。森由貴子さんの司会で懇親が高まったところで、名古屋おもてなし武将隊のアトラクションが始まり大変な盛り上がりを見せました。



地区大会第2日目は、東海中学・高等学校の東海学園交響楽団によるドヴォルザーク作曲交響曲第8番の演奏で始まりました。1日目と同じようにロータリー活動の映像を見ていただき、神野ガバナーの点鐘の後、D. K. リーRI会長代理の母国、大韓民国「愛国歌」を演奏、続いて、「君が代」「奉仕の理想」を斉唱し本会議に入りました。物故会員を偲ぶ黙祷の後、神野ガバナーの挨拶並びに現況報告があり、RI会長代理が英語で挨拶をされました。通訳は名古屋和合ロータリークラブの福田哲三幹事がされました。次に社会奉仕委員会の杉浦文雄委員長、内藤教恵副委員長から映像を使ってRCCの報告が行われました。そして国際奉仕委員会の鈴木宏司委員長、青少年奉仕委員会の岡田雅隆委員長からも同じく映像を使って報告発表がありました。

午後の部のオープニングを飾っていただいたのはR I 2760 地区大会記念合唱団の皆様でした。ロータリークラブ所属の6合唱団60名に加え、賛助出演として、名古屋市立向陽高等学校合唱部、愛知県立名古屋西高等学校合唱部40名による「ふるさとの四季」のメドレー合唱でした。



今回の地区大会記念事業として、愛知県と防災協定を締結しました。大村秀章知事と神野ガバナーによる署名締結をし、寄付の目録贈呈、感謝状の披露の後、ご挨拶をいただきました。

続いて、加藤陽一パストガバナーからワールドフード+ふれ愛フェスタの報告があった後、名古屋市教育基金・「高校生の夢実現応援事業」への寄付目録の贈呈を行い、河村たかし名古屋市長にご挨拶をいただきました。

その後、神野ガバナーから地区大会決議報告があり、感謝状の贈呈、記念品の贈呈、各種表彰に入りました。昨年度の意義ある業績賞は名古屋大須ロータリークラブの岡村隆徳会長がD. K. リーR I 会長代理から受賞されました。前年度の表彰は服部良男パストガバナーから表彰がされました。ロータリー関連の表彰が終わったところで、村井總一郎ガバナーエレクトの紹介・挨拶、伊藤靖祐ガバナーノミニの紹介が行われました。ここで、午後の部前半が予定通り終了し休憩となりました。



ファミリープログラムの皆様が、大須観音、ノリタケの森の見学から戻られたところで今回のハイライト、池上彰さんの講演が始まりました。演題は「グローバル化と自国第一主義」。地区大会直前に衆議院の総選挙があったこともあり、日本の政治の話からグローバルな世界の話まで多岐に亘り、会場を埋め尽くしたロータリアンが聞き入っていました。講演を終えた池上彰講師へ万雷の拍手が響き渡りました。

2017-18年度地区大会を予定通り2日間、順調に行えましたのは、ロータリアン関係各位のご支援、ご協力の御蔭と感謝しています。また、いろいろご指導いただきました神野重行ガバナー、ガバナー事務所の皆様、名古屋名駅ロータリークラブの地区副幹事・スタッフの皆様、そして、加藤定伸地区幹事に感謝とお礼を申し上げまして地区大会の報告といたします。

2017年 国際ロータリー 決議審議会 結果一覧

規定審議会 地区代表議員 江崎 柳節

2017年11月15日終了の2017年決議審議会採択結果が国際ロータリーで発表されました  
速報結果をご案内させていただきます  
採択結果については、皆様のマイロータリーから下記へアクセスしてご確認ください

<https://my.rotary.org/ja/cor/vote>

[採択: 17件]

案件番号 (提出地区)	決議案のタイトル	投票総数
1 17R-01 (千葉)	クラブ戦略計画委員会の設置を推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 295 いいえ: 195
2 17R-04 (オーストラリア)	復帰会員に関する当初の会員情報の保持を検討するようRI理事会に要請する件	はい: 331 いいえ: 152
3 17R-05 (フィリピン)	終結されたクラブが地区の承認を確保することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 317 いいえ: 166
4 17R-06 (群馬)	クラブの柔軟性による効果について調査することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 341 いいえ: 146
5 17R-07 (兵庫)	試験的プログラムの情報公開を検討するようRI理事会に要請する件	はい: 396 いいえ: 93
6 17R-10 (高山中央2630)	「ロータリーの目的」を明確にすることを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 280 いいえ: 204
7 17R-12 (京都奈良滋賀福井)	ロータリーの中核の価値観と使命を追加する立法案を規定審議会に提案することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 250 いいえ: 235
8 17R-16 (フィンランド)	生態学的に持続可能な取り組みの支援を検討するようRI理事会に要請する件	はい: 279 いいえ: 208
9 17R-17 (フランス)	持続可能な開発と環境保護を重点分野に加えることを検討するよう管理委員会に要請する件	はい: 247 いいえ: 235
10 17R-21 (インド)	ローターアクトクラブ認定フォームの改定を検討するようRI理事会に要請する件	はい: 281 いいえ: 194
11 17R-23 (カナダ、アメリカ)	グローバル補助金申請に水プロジェクト申請のテンプレートを含めることを検討するよう管理委員会に要請する件	はい: 308 いいえ: 182
12 17R-29 (大阪)	RI理事会に付託された制定案に関する審議過程を公開することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 284 いいえ: 196
13 17R-30 (フランス)	5カ年財務見通しを審議会より前に送付することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 425 いいえ: 58
14 17R-31 (群馬)	ロータリーの人頭分担当金を増額しないことを2019年審議会で検討するようRI理事会に要請する件	はい: 300 いいえ: 189
15 17R-36 (日本2650、2680、2840地区から)	ロータリー 章典の更新箇所編集上の印を加えることを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 309 いいえ: 179
16 17R-37 (インド)	年次の会長テーマをヒンディー語で発表することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 305 いいえ: 175
17 17R-38 (釧路2500)	投票機器の使用方法を審議会代表議員に研修することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 340 いいえ: 144

[不採択: 21件]

案件番号 (提出地区)	決議案のタイトル	投票総数
1 17R-02 (千葉)	すべてのクラブ例会を「四つのテスト」で開始することを推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 167 いいえ: 320
2 17R-03 (フィリピン)	最低会員数20名を各クラブに義務づけることを検討するよう理事会に要請する件	はい: 103 いいえ: 388
3 17R-08 (高山中央2630と2650地区)	地域独自のロータリークラブ定款を作るため、規定審議会に立法案を提案するようRI理事会に要請する件	はい: 94 いいえ: 388
4 17R-09 (京都奈良滋賀福井)	日本における地域単位の意思決定機関を創設することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 64 いいえ: 411
5 17R-11 (南アフリカ)	四つのテストに第五項目を加えることを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 70 いいえ: 415
6 17R-13 (アメリカ)	中核的価値観5項目の順序を強調することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 224 いいえ: 264
7 17R-14 (群馬)	ロータリーの基本理念の相互関係を明確にすることを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 223 いいえ: 263
8 17R-15 (千葉)	「奉仕」を定義することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 208 いいえ: 275
9 17R-18 (アメリカ)	アーリーアクト (EarlyAct) クラブの公認を検討するようRI理事会に要請する件	はい: 221 いいえ: 262
10 17R-19 (ブラジル)	Rotary Kidsを公認することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 200 いいえ: 281
11 17R-20 (オーストラリア)	ローターアクトの年齢制限を35歳に上げることを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 209 いいえ: 275
12 17R-22 (大和中2780)	「雑誌月間」を指定することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 163 いいえ: 319
13 17R-24 (日本2630、2650、2750の3地区から)	芸術と文化をグローバル補助金の対象とすることを検討するよう管理委員会に要請する件	はい: 172 いいえ: 312
14 17R-25 (フィリピン)	クラブへ寄付を送る前に、加盟身分に関する報告の確保を義務づけることを検討するよう管理委員会に要請する件	はい: 226 いいえ: 258
15 17R-26 (木更津東2790)	『手続要覧』の白色ページを復活することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 234 いいえ: 249
16 17R-27 (南アフリカ)	推奨ロータリークラブ細則を改正しクラブ会費を廃止することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 93 いいえ: 392
17 17R-28 (群馬)	審議会の発言の記録を出版することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 230 いいえ: 258
18 17R-32 (南アフリカ)	国別に異なる人頭分担当金の額を可能とする立法案を将来の審議会に提出することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 143 いいえ: 343
19 17R-33 (南アフリカ)	RI人頭分担当金の額を米貨50ドルに減額することを想定して将来の予算を作成するようRI理事会に要請する件	はい: 135 いいえ: 349
20 17R-34 (釧路2500)	ローターアクトのRI人頭分担当金を減額するための立法案を将来の審議会に提出することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 235 いいえ: 251
21 17R-35 (フランス)	統括構造の改正を提案する立法案を次回規定審議会に提出することを検討するようRI理事会に要請する件	はい: 232 いいえ: 241

## ガバナー公式訪問 1 半田・常滑・半田南・知多 9/19

日時 2017年9月19日(火)  
11:30～12:10 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 ヴィラ シェトワ ハクサン  
クラブ 半田 RC・常滑 RC・半田南 RC・知多 RC (ホスト)

去る9月19日(火)に、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、六鹿敏也地区副幹事をお迎えして、4クラブでガバナー公式訪問合同例会を開催いたしました。例会に先立ち神野ガバナー、加藤地区幹事、六鹿地区副幹事、4クラブの会長・幹事との懇談会がありました。各クラブからクラブの現状報告や、地区へのお願い・注文等があり、神野ガバナーからは、個別に色々な質問がありましたが和気藹々の中スムーズに進行し、今後のクラブ活動に反映できるご助言を賜りました。

合同例会においては、神野ガバナーの講話を承り、RI会長テーマと神野ガバナーが提唱された地区方針を地区の現状とともに説明いただきました。

各クラブが継続するためには、会員増強を継続し奉仕活動の認知を広めながらクラブを活性化させロータリーを楽しむことが出来る環境にすることが重要であると再認識させていただくことが出来ました。

短い時間ではありましたが、大変充実した例会となりましたことを感謝申し上げます。

報告：知多ロータリークラブ会長 山口清文



## ガバナー公式訪問2 豊田西・豊田三好 10/2

日時 2017年10月2日(月)  
11:30～12:30 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 名鉄トヨタホテル  
クラブ 豊田西 RC・豊田三好 RC (ホスト)



10月2日(月)名鉄トヨタホテルに於いて、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、早川敏江地区スタッフをお迎えして、豊田西ロータリークラブと豊田三好ロータリークラブの合同例会としてガバナー公式訪問が開催されました。

例会前の会長幹事懇談会は和やかな雰囲気での始まりました。まず各クラブの悩み及び問題点についてのアドバイスをいただき、意見交換がおこなわれました。また、各クラブ会長、幹事にロータリーに入会して良かったことなども話し合いました。

卓話ではイアン H.S. ライズリー会長のテーマ「ロータリー：変化をもたらす」についての説明、地区方針「今日からロータリーを楽しもう！」については、クラブの独自性が広がり5年後10年後を見据えた戦略委員会の重要性を述べられました。また、2760地区においては女性比率が4.1%という他の地区と比べて低く、公共イメージの向上、会員増強など見直していかなければいけないと語られました。最後に My Rotary への登録についてお願いがありました。

神野ガバナーの熱い思いを感じることができた例会となったことを感謝申し上げます。

報告：豊田三好ロータリークラブ 会長 久野徳積  
幹事 金沢永柱





## ガバナー公式訪問3 名古屋 10/3

日時 2017年10月3日(火)  
11:30～12:10 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 名古屋観光ホテル  
クラブ 名古屋 RC



10月3日(火)、神野ガバナー・加藤地区幹事をお迎えし、懇談会並びに例会を開催いたしました。

懇談会では、名古屋ロータリーの現状報告と意見交換をいたしました。当ロータリーの取組みをご評価いただいた上で、名古屋ロータリー固有の課題にも耳を傾けていただき、幅広い見地からのアドバイスをいただきました。

例会卓話では、神野ガバナーより本年度のRIのテーマ「ロータリー：変化をもたらす」について詳しくお話しいただき、「奉仕という行動を通じて、自分自身を含めて人々の人生に変化をもたらそう」というイアン H. S. ライズリー会長のメッセージを伝えられました。

また、本年度の地区方針を「今日からのロータリーを楽しもう！」と掲げられ、絶えず向上意欲を持ち、日々研鑽に励んでいる人の集まりがロータリークラブであり、より高いロータリーブランドを追求し、会員の楽しみとならなければクラブを発展させていくことは出来ないと説かれ、「10年後20年後も地区の輝きが持続可能であること」という地区ビジョンの達成のためにも戦略委員会等を通じて行動指針の策定と実践を呼び掛けられました。



短い時間ではありましたが、ご自身を白熊に例えた楽しいお話も交えた大変充実した例会となりました。誠にありがとうございました。

報告：名古屋ロータリークラブ 幹事 中野義久

## ガバナー公式訪問4 名古屋南・名古屋瑞穂 10/4

日時 2017年10月4日(水)  
11:30～12:10 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 名古屋観光ホテル  
クラブ 名古屋南 RC (ホスト)・名古屋瑞穂 RC



10月4日(水)、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事をお迎えして、名古屋南ロータリークラブ・名古屋瑞穂ロータリークラブの2クラブ合同による「ガバナー公式訪問」が名古屋観光ホテルにて開催されました。

例会に先立ち、会長・幹事懇談会が、大変和やかな雰囲気の中で行われ、ガバナーより、クラブが抱える悩み、課題について、また入会のきっかけなどの問いかけがありました。両会長からクラブの現状、そしてクラブ戦略委員会にあたる、両クラブ委員会の運営などについて、意見交換が行われ、中長期的な視点でのクラブ運営についてアドバイスを頂きました。

例会卓話では、今年のRI会長のイアンH. S. ライズリーさんがテーマ「ロータリー：変化をもたらす」を掲げ、①地球環境問題②我々の行動によって周りを変える③未来に向けての課題・問題点と3つの視点で明確に指摘された内容についてその意味を理解することが出来ました。

そして、地区方針「今日からロータリーを楽しもう」について話され、10年先20年先、地区がもっと輝き続けていること、その前提となるクラブが輝いているには、何を行動すべきかを示されました。

ガバナーの熱い思いが感じられ大変有意義な例会となりましたこと、心より感謝申し上げます。

報告：名古屋南ロータリークラブ 幹事 伊東万樹也



## ガバナー公式訪問5 田原・渥美・田原パシフィック 10/5

日時 2017年10月5日(木)  
17:10～17:50 会長幹事懇談会  
18:00～20:00 例会  
会場 華山会館  
クラブ 田原 RC (ホスト)・渥美 RC・田原パシフィック RC



北国、金沢でロータリー歴をスタートさせた神野重行ガバナーは、真冬でもどこへ行くにも、スーツにマフラー1枚あればコートは要らないというほど寒さに強く、付いたあだ名は「白くま」らしい。

ロータリーの友7月号のガバナー紹介で各地区のガバナーが「誠実で信頼できる人」「行動力あふれるガバナー」等のタイトルで紹介される中、「紳士は白くま？ 牛？」というタイトルが付けられ、担当者に酷いじゃないかと抗議したと話されていたが、案外「白くま」のニックネームが気に入っているように見受けられた。

卓話では、第2760地区での女性会員の比率が低いとか、戦略委員会を理事会内に置くと単年度で途切れてしまう等、地区やクラブの問題点への指摘があったが、各クラブの自主性を尊重して、細かな注文は付けず「今日からのロータリーを楽しんで下さい」との事でした。会長・幹事懇談会にも出席していない広報委員長の私に報告書作成のお鉢が回ってくるとは夢にも思わず、詳細な報告が出来ないのは、「ロータリーの友情」を持ってご勘弁頂きたい。

田原・渥美・田原パシフィックの3クラブでは恒例だが、ガバナー公式訪問には珍しい夜の懇親会付の例会で打ち解けた雰囲気が進められたが、次年度はクラブの組み合わせが換わるとの事で、しばらくこんな雰囲気の公式訪問は、お預けのようだ。

報告：田原ロータリークラブ 2017-18 年度広報委員長 高崎雄三



## ガバナー公式訪問6 名古屋守山・名古屋名北・名古屋錦 10/10

日時 2017年10月10日(火)  
11:30～12:10 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 名古屋ガーデンパレス  
クラブ 名古屋守山RC・名古屋名北RC・名古屋錦RC(ホスト)



平成29年10月10日(火)名古屋ガーデンパレスにおいて、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問を開催しました。

例会に先立ち行われた会長・幹事懇談会では、クラブ戦略、未来計画を考えるヒントとして、例えば、会員の年齢とロータリー経験をグラフにして、これが、5年先、10年先にどのような形に変化しているのかを考えてみるとか、奉仕活動がマンネリ化し、委員会の行事になっていないかをスタートの経緯と現在の姿を検証してみるなど、これからのクラブ運営に必要なヒントをご示唆いただきました。またご自身の経験による、「クラブが会員の親睦だけの目的にならないためには、よそ者、馬鹿者、若者の存在、すなわち、多様な視点、新しいことへの起爆剤、若いエネルギーも不可欠である。」とのお考えも大変参考になり、終始活発な、そして和やかな雰囲気での会議となりました。

例会では、地区方針や地区ビジョンの話に加え、RI会長が掲げられた一人一本の植樹のお話や、2760地区は会員数は日本で1、2を争っているが、女性会員は4%程度で、世界の20%に比べると非常に少ないなどのお話も頂きました。そしてWFFへの協力、My Rotaryへの登録をご依頼され、とても暖かく楽しい、有意義な例会となりました。

今日の事を教えに、3クラブ一同、頑張っていく所存です。ありがとうございました。

報告：名古屋錦ロータリークラブ 幹事 小野田 誓



## ガバナー公式訪問7 豊川・新城 10/11

日時 2017年10月11日(水)  
11:30～12:10 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 豊川商工会議所  
クラブ 豊川RC(ホスト)・新城RC



平成29年10月11日(水)豊川商工会議所において、新城ロータリークラブと豊川ロータリークラブ合同によるガバナー公式訪問を開催致しました。

例会前の会長・幹事との懇談会では、神野重行ガバナーよりそれぞれのクラブ運営における課題への取組みについて、ご自身のロータリー歴におけるエピソードなどを交えながら、和やかな雰囲気の中でアドバイスを頂きました。また、ロータリー入会の動機や入会してよかった出来事などの話題を提起され、会員維持増強における原点について考える機会となりました。

例会におけるガバナー講話では、今年度RIテーマの「ロータリー：変化をもたらす」に込められたイアン・ライズリー会長の思いについて、分かり易く紹介されました。また、10年後20年後も輝き続けるためには、各クラブが輝いていること、そして会員ひとりひとりが楽しみを感じていることが大切であり、そのために、クラブ戦略委員会において中・長期ビジョンを検討することの重要性について話して頂きました。

また、地区が特に公共イメージ向上委員会を中心にマスコミ対策に力を入れており、地域の人から「ロータリーって良いことをしているね」と言われるようになることが重要であることについて、多くの会員が理解できたと思います。

そして、東三河にも縁のある神野ガバナーを、より身近に感じる事が出来た公式訪問となり、WFFへの東三河からの参加者も増えていくことが期待できました。

報告：豊川ロータリークラブ 会長 寺部重人



## ガバナー公式訪問8 豊橋・豊橋北 10/12

日時 2017年10月12日(木)  
11:20～12:00 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 ホテルアークリッシュ豊橋  
クラブ 豊橋RC(ホスト)・豊橋北RC

10月12日(木)に神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、小林泰敏副地区幹事をお迎えし、豊橋RCと豊橋北RC合同によるガバナー公式訪問例会を開催しました。



例会に先立ち、開催された会長幹事懇談会では、神野重行ガバナーよりロータリーへの入会のきっかけ、入会後に何が一番良く感じたか、またロータリーの楽しみ方について質問をいただきました。またクラブからは、地区への要望を会長・幹事より述べさせていただきました。ガバナーの和やかな雰囲気のためか、懇談会の時間があっという間に過ぎてしまいました。

例会ではサンディエゴで開催された国際協議会でのRI会長のメッセージをかみ砕いて説明していただきました。一つは地球環境のこと、もう一つは自らの行動によって自らが変わり、周りに変化をもたらすこと。最後にロータリーの将来に向けて会員拡大の重要性についてご説明いただきました。

また、RI会長の思いを受けた地区方針を説明していただき、10年後、20年後もクラブが輝いているための指針を述べていただきました。

時折、ジョークを交えたお話は聞いている我々に飽きさせることせず、今後のクラブの将来を考えるために役に立つ例会となりました。

報告：豊橋RC 幹事 福井 敬



## ガバナー公式訪問9 一宮・尾西・一宮北・一宮中央 10/13

日時 2017年10月13日(金)  
11:30～12:10 会長幹事懇談会  
12:30～13:30 例会  
会場 一宮商工会議所  
クラブ 一宮 RC・尾西 RC・一宮北 RC (ホスト)・一宮中央 RC



10月13日(金) 神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、早川敏江地区スタッフをお迎えして、一宮商工会議所ビル大ホールにて、一宮北RCをホストに、一宮・尾西・一宮中央の各ロータリークラブ例会が開催されました。

例会に先立つ懇談会は、午前11時30分開会の予定でしたが、神野ガバナー他2名の方々は、定刻より1時間も早く一宮商工会議所においてになり、今回の公式訪問についてのガバナーの強い熱意が感じられました。

懇談会では、ガバナーご自身から各クラブの会長幹事に質問があり、また、各クラブの抱える問題や、2760地区への要望を話すように促されました。これに呼応して参加した会長幹事から様々な発言がありました。

中でも若手会員の出席率をどう上げるのかとの質問について、ガバナーから若い会員との日々のコミュニケーションやメーカーについて若い会員に周知させることの重要性が指摘されました。

例会においては、プロジェクターを駆使した卓話があり、まさにプレゼンテーションのお手本でした。

その内容も、ガバナーご自身の自己紹介のつかみから、イアン・ライズリーRI会長の人となりや考え方、さらには本年度RI方針についてわかりやすくお話しされ、参加者一同、RI方針や将来の展望を十分に理解できました。神野ガバナーをお迎えした今回の4ロータリー合同例会が大変有意義な例会となったことについて神野ガバナーに心よりお礼を申し上げます。

報告：一宮北ロータリークラブ幹事 矢田政弘



## ガバナー公式訪問10 知立・刈谷 10/16

日時 2017年10月16日(月)  
11:30～12:10 会長幹事会  
12:30～13:30 例会  
会場 ホテルクラウンパレス知立  
クラブ 知立RC・刈谷RC(ホストクラブ)



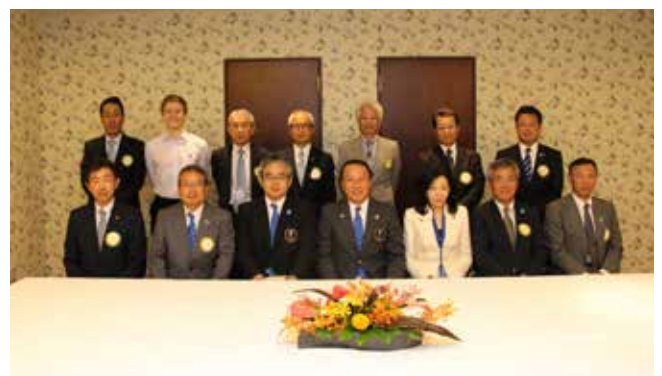
10月16日(月)ホテルクラウンパレス知立におきまして、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、早川敏江地区スタッフをお迎えし、知立RC・刈谷RC合同ガバナー公式訪問を開催いたしました。

合同例会前の会長幹事懇談会では、クラブへ入会した経緯や、入会してよかったことの体験談を各自発表しました。また、会員増強の話題では、純増する人数をコミットメントし、ロータリークラブを知らない人、元気のある人を入れることで組織の起爆剤となるので積極的に若い人を入れるようアドバイスをいただきました。

合同例会におきましては、刈谷ロータリークラブ吉原会長より「命を懸けた」会長挨拶から始まり、神野ガバナーの卓話では、RI会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」についてわかりやすく説明していただきました。地区方針「今日からのロータリーを楽しもう！」については、ガバナーの熱い思いが伝わり改めて会員の行動ベクトルが強くなりました。

最後になりましたが、会長幹事懇談会、合同例会ともに今後のクラブ運営に役立つ有意義な時間となりました。ありがとうございました。

報告：刈谷RC幹事 出口達也





## ガバナー公式訪問11 岡崎南・岡崎城南 10/17

日時 2017年10月17日(火)  
17:15～18:15 会長幹事懇談会  
18:30～17:30 例会  
会場 岡崎ニューグランドホテル  
クラブ 岡崎南 RC・岡崎城南 RC (ホストクラブ)



### ■会長幹事懇談会

神野重行ガバナーより、懇談会の要点は、クラブ戦略委員会・細則の見直し [入会金の取扱い・クラブ例会数・例会数減による会費見直し]・地球環境を考えたメンバー1人1本の植樹活動・マイロータリーの登録状況・会員拡大の状況 とのことであった。

両クラブの定款については、一切問題なし。

岡崎城南 RC 永井会長から、夜間例会の強みを生かし、純増2名を達成したいが、本年度既に、2名退会者があり、4名の新入会者が必要となった。植樹活動については、社会奉仕委員会担当の元、行政と打合せ中であり、アースデーまでには実施予定である。マイロータリーについては、地区公共イメージ向上委員会桐渕利次副委員長に協力していただき、会員の登録を進めていく。などの説明があった。

また長年実施しているミャンマー WCS 活動・地区補助金事業の小学校理科実験教室についても、ロータリーの基本を踏まえた活動であることを中心に称賛していただいた。

岡崎南 RC 伊豫田会長から、会員増強も順調である。戦略委員会については、組織中に長期ビジョン委員会があり、考え方は同じであると認識している。植樹活動も現在進めており、実行予定である。今年、例会開催数を42回に減らしたため、会員から不満がない様に中身のある例会開催を意識して開催している。自然科学研究機構岡崎三研究所と毎年事業している。本年度は「大隅文庫」の寄贈式(10月27日開催)に大隅教授も参加して頂く。教授には名誉会員になって頂き、ロータリーバッジの授与式を行う。その席に神野ガバナーも参加していただきたいとの要望があった。神野ガバナーより参加できるように調整する。との応えがあった。

また地区として、会員のためになるような改善に取り組んでいる旨の説明をしていただいた。

岡崎南 RC 伊豫田会長から、地区に新しいロータリークラブの設立の噂があるかと、質問に対して、神野ガバナーより、愛知ロータリーEクラブのように、若いメンバーが参加しやすい広域なクラブを造る必要があるとの考えを頂いた。

和やかな雰囲気の中にも、活発な意見の交換が行われた懇談会であった。

### ■例会

両クラブ会長より、ロータリー財団恒久基金への寄付金が、神野ガバナーに贈呈された後、神野ガバナーより、RIテーマ、地区方針について、これからの、ロータリークラブのあり方をわかりやすく説明していただいた。

神野ガバナー、加藤地区幹事、神保地区スタッフの暖かいお人柄に触れ、例会終了後は全会員が起立拍手して、お三方をお見送りした。

報告：岡崎城南ロータリークラブ 幹事 柴田仙功



## ガバナー公式訪問12 春日井・名古屋城北・名古屋空港 10/23

日時 2017年10月23日(月)  
11:30～ ガバナー、会長幹事懇談会  
12:30～ 3RC 合同例会(ガバナー卓話)  
会場 キャッスルプラザホテル  
クラブ 春日井 RC・名古屋城北 RC・名古屋空港 RC(ホスト)



10月23日、キャッスルプラザホテルにて神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、小酒井比呂志地区副幹事をお迎えして、上記3RC合同例会(ガバナー公式訪問)を開催し神野ガバナーより卓話を頂戴しました。

卓話の前に冒頭先々週末に行われたWFFでは小雨の中多くの市民の皆様にお出掛け頂いた御礼と、イベント関係者出店者の方々から「雨の中これだけ多くの方が来られるとはビックリだ、ロータリーの集客力は凄いですね」との感想を頂いたと嬉しそうにご報告されました。

パワーポイントを使った卓話では、クラブ計画書の重要性を説かれ当3RCが長い歴史の中で協力して地元密着の奉仕活動を行ってきたことをご評価下さいました。

またイアン H.S. ライズリー RI 会長の方針を受け神野ガバナーがどう思ったか、3つの観点から我々ロータリーに相応しい代表であることなど、わかりやすくご説明されました。

特にロータリーの未来への課題問題点を解決すべくクラブ戦略委員会を設置しクラブ裁量で例会の在り方や会費等の見直しを行って、会員増強やロータリークラブの認知度の向上を図ってもらいたいと述べられました。

最後に今年度ガバナー賞の説明とマイロータリーへの登録、来年6月のトロント世界大会への参加を依頼して卓話を終えられました。

終始笑顔、大変丁寧に、且つ情熱的にロータリーを語って頂き、大変有意義な合同例会となりましたこと感謝申し上げます。

報告：名古屋空港 RC 公共イメージ向上委員長 安江寛二



## 第7期 「2760地区RLI会長エレクト研修」 パートII

2017年10月1日(日)  
於：名鉄グランドホテル

地区研修実行委員会 委員長  
早川和男(名古屋東山RC)



第7期2760地区RLI会長エレクト研修パートIIが、10月1日(日)午前9時30分より、クラブ会長エレクトを対象者として、神野重行ガバナーを始め、多数の地区役員及び地区委員長の皆様にご臨席賜り、名鉄グランドホテルに於いて実施された。最初に、神野重行ガバナー、近藤雄亮研修リーダー、村井總一郎ガバナーエレクト(ファシリテーター)からご挨拶をいただき、その後、本年度よりこの研修に取り入れた基礎知識講座を金田英和米山記念奨学委員会委員長、上野広地区補助金委員会副委員長、竹内幹尚地区ライラ委員長にそれぞれ米山記念奨学制度について、補助金について、青少年奉仕についての話をしていただいた。

その後、6セッション同時進行の研修に入った。

パートIIのセッションとして、本年度の地区方針でもあります「今日からロータリーを楽しもう」、クラブを分析し戦略計画を立案する、職業奉仕(職業倫理)、米山記念奨学制度について、奉仕活動と補助金について、青少年奉仕を行った。セッション終了後村井ガバナーエレクトからパートII修了書を各受講者に授与していただき、午後5時に閉会した。

研修を受講する出席者も少し研修に慣れられてきたのか、良い意味で前回よりもリラックスをして、闊達なディスカッションが行われた。本年度からはロータリーのいろいろな数字などを聞くことは極力避け、参加者各人の意見を引き出すということに重点をおいている。その意見を引き出すために各パートの各セッションの質問を見直した。またそのため、ディスカッションリーダーの役割も重要性を増し、難易度も増した。村井ファシリテーターの下に研修が行われ、最初は戸惑っていた本年度からのディスカッションリーダーの方々も徐々に慣れてきて各パート、各セッションごとに力を発揮している。研修も本年度残すところ1回となりました。皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。



# 第一回地区内クラブ社会奉仕委員長会議 報告

2017年10月27日（金）  
於：名鉄グランドホテル

地区社会奉仕委員会 委員長  
杉浦文雄（刈谷 RC）



2017年10月27日名鉄グランドホテルにて開催されました、各ロータリーの社会奉仕委員長、環境保全担当者、RCC担当者、そして神野ガバナー、加藤地区幹事、鈴木研修リーダーをお迎えしての会議となりました。総勢80名から2時間におよぶ会議となりましたが、多くの情報提供や意見交換もできたと思われます。

特に講師として1番目に愛知県防災局防災危機管理課 課長内田様による「愛知県の防災に関する情報、取り組み方」のお話はそれぞれの県内地域で活動しているロータリークラブ社会奉仕活動に参考になる点が多くあったと思います。2番目に愛知県環境部自然環境課 課長内藤様による「県内環境保全活動の状況について」は地区社会奉仕委員会との関係も深く、ロータリー諸先輩方の愛知県環境部と関わりも長く、社会奉仕活動、環境保全活動に役立つお話が聞けたものと思います。

また今回はRCC活動の推進を当委員の重点項目としています関係から、卓話として宮の杜ロータリークラブ様の現在実行中であるRCC活動の内容を発表していただきました。新しく作られたロータリークラブですが重点活動にRCC活動を選ばれロータリアンと地域の方々の共同隊としての内容が聞くことができました。

以上が主な報告内容ですが、2018年5月16日にも第二回委員長会議を予定しております。主な内容は県内ロータリークラブの社会奉仕活動、環境保全活動、RCC活動の発表を予定しております。ぜひご協力お願い申し上げます。



# 大隅文庫寄贈式

2017年10月27日（金）  
於：岡崎市図書館  
交流プラザりぶら

岡崎南 RC 社会奉仕理事  
神谷直久



岡崎南ロータリークラブは、今年度の活動方針「地元ファースト」に則して、岡崎市図書館交流プラザ「りぶら」に『大隅文庫』を寄贈する社会奉仕事業を実施しました。この事業は、子どもたちの科学に対する興味や関心を高め、将来の科学者をめざす青少年の育成を目的としたもので、昨年ノーベル生理学・医学賞を受賞された大隅良典氏に優良図書の推薦を依頼しました。氏は、1996年より13年間、岡崎の自然科学研究機構基礎生物学研究所で研究生活を送られ、30年を超えて同研究機構とさまざまな交流活動を続けてきた私たち岡崎南ロータリークラブの申し出を快諾していただきました。『大隅文庫』として「りぶら」に寄贈された推薦図書は、「フェアブル昆虫記」「ロウソクの科学」など大隅教授が小中学生のころに読んで感銘を受けた本、また細胞や宇宙に関する専門的な本など計181冊。これらの図書は、一般貸出利用の他、市内の小学校への巡回利用も開始される予定です。

こうして迎えた『大隅文庫寄贈式典』は、10月27日（金）午後、「りぶら」の大ホールを会場に、そして会場に収容しきれない来場者のためには大型モニターを設置したサテライト会場も用意し、市内の児童生徒240名、引率の先生、保護者等を含めると300名をはるかに上回る来場者の中、盛大に執り行うことができました。

式典では、大隅教授より児童生徒代表に本が手渡され、「本を読むと社会が広がる。学校で習わないことにも少しずつ目を開いてほしい」と会場の子どもたちに温かく語りかけられました。また、子どもたちからの「研究で苦労したことは」「幼いころから理科が好きでしたか」などの質問にもひとつひとつ丁寧にお答えを返され、子どもたちにとって思い出に残る有意義なひとときになったように思います。

また、大隅教授には、推薦図書への感謝と科学をめざす若人の育成活動に敬意を表して当クラブの名誉会員となっただき、来賓としてご臨席された神野ガバナーより名誉会員バッジの授与も行われました。複数のテレビ局をはじめ報道各社の取材も殺到し、事業の有意性を十分に発信できたと思います。



# 津島・創立65周年記念例会・祝賀会

私ども津島ロータリークラブは、1953年 RI 第2760地区内6番目のクラブとして22名の会員により発足いたしました。そして本年度創立65周年の節目を迎えるにあたり、これまでの活動を振り返り、お世話になった方々への感謝の気持ちを胸に秘め、共に祝う場という位置付けで2017年10月14日、名鉄グランドホテルにて記念例会・祝賀会を開催しました。当日は、テリトリー内の津島市・愛西市長をはじめ、西村ガバナー補佐並びにスポンサークラブである一宮ロータリークラブ青山会長ほか多数のご来賓の皆様、そして姉妹クラブである台北滬尾ロータリークラブ関係からは19名のメンバーが駆け付けてくださり、楽しい例会、祝賀会を開催することができました。



【目録贈呈と感謝状授与】

日比一昭津島市長、佐藤敬治会長、日永貴章愛西市長

記念例会では、寺田晏章実行特別委員長より65周年記念事業として取り組んできた下記3点の重点事業について紹介しました。

- ① 津島市・愛西市に対して、車椅子をそれぞれ5台寄贈させていただき、その贈呈式を行い、両市長からは感謝状をいただきました。
- ② 昨年、500年以上の歴史がある華麗な祭典「尾張津島天王祭」がユネスコ無形文化遺産登録をされた記念として、地元の学芸員の方々が中心となって長年にわたり調べ上げた成果として書籍『天王まつり』を発刊しました。
- ③ 津島市立図書館及び愛西市中央図書館に、この地域に関連した図書を寄贈しました。



【姉妹クラブ台北滬尾RCとWFFへ】  
右端は通訳に駆けつけた初代米山親善大使の尤銘煌君



【記念品交換】  
台北滬尾RCの張碧瑤会長(左)  
津島RCの佐藤敬治会長(右)



【“津島ロータリークラブの歌”披露】  
作詞・指揮の伊藤哲朗君 作曲・ピアノの横井知代君  
歌・浅井彦治直前会長 津島RC会員全員で歌いました。



【津島東高校インターアクトクラブ活動報告】  
稲守陽子先生、吉田進先生

また 65 周年記念例会の他にも本年度は、社会奉仕事業としてロータリー財団地区補助金をいただき、この地に根付く抹茶文化に親しむ「海部・津島の伝統芸能と茶会&茶室めぐり」と称して地域の皆様方とともに楽しく過ごす事業を開催しました。

この 65 周年を契機に、改めて諸先輩方が培ってこられた歴史と伝統を再確認し、今後も地域に根差した充実したロータリー活動を図ってまいりたいとメンバー一同決意を新たにする良い機会であったと思います。



【最後の“手に手つないで”】約 100 人の大きな輪になりました

津島ロータリークラブ 幹事 猪飼充利

# 名古屋千種・創立35周年記念式典

本年10月17日午後5時30分から名古屋千種ロータリークラブ創立35周年記念祝典を名古屋東急ホテルで開催し、本多 満 東名古屋分区ガバナー補佐をはじめ、多数のご来賓の方々にご臨席賜りました。

記念奉仕事業としましては、NPO法人キャンヘルプタイランドと共にカンボジアの小学校へトイレ用ポンプ及び児童に対する文房具の寄贈を行いました。当年度は地区補助金の交付を受けカンボジアの3つの小学校へトイレ設置の事業を行うことができ充実した国際奉仕活動ができたことに感謝しております。キャンヘルプタイランドとは15年来のお付き合いであり、それ以来タイの学生に対する奨学支援活動を行い、創立20周年には校舎の寄贈を行いました。今後タイ、カンボジアなどの東南アジアの国々への奉仕活動を継続して行きたいと願っております。

記念講演はデービッド・アトキンソン氏に「『観光立国・日本』を目指すためには」という演題で講演して頂きました。氏は現在、株式会社小西美術工藝社という創業380年を超える寺社仏閣の修復等を手掛ける会社の代表者を務められ、日本美術に造詣が深いだけでなく観光戦略についても造詣が深く、今後の日本の進むべき道を提案して下さる内容でした。祝宴には名古屋市立神丘中学校吹奏楽部による演奏を聴いて頂きました。同校は全国レベルのコンクールに

において数々の賞に輝いている吹奏楽部であり、楽器の音色、旋律には一体感があり素晴らしい演奏でした。

創立会長幹事は既に他界されていますが、創立会長の御息は乾杯のご挨拶の中で、在りし日の会長の思い出を語られ、聞き入る会員の胸にもその思いが強く伝わる内容でした。今回元会員が多数出席して頂き、思い出を語り合い、再度の入会を呼びかける機会となりました。お食事を堪能して頂き、最後に「手に手つないで」を全員輪になり合唱し、お開きとなりました。会員一丸となり、この日のために準備してきたことが達成でき感無量でした。参加して頂いたご来賓の方々及び会員の活動に感謝するばかりです。次は40周年に向けての活動が始まります。

創立35周年実行委員会 委員長 谷口 優





# 西尾一色・創立55周年記念式典

2017年10月19日に西尾市吉良町の三河湾リゾートリンクスにて創立55周年記念例会並びに祝賀パーティーを開催しました。当日は、当クラブ会員とご夫人や特別功労者を含め50名近い方々のご臨席を賜りました。

当クラブは、1962(昭和37)年10月25日、西尾ロータリークラブをスポンサーに日本で527番目のクラブとして30人の会員で発足。旧幡豆郡三町での教育振興や環境問題などを重点事業に掲げ、地域密着型の奉仕活動を続けてきました。



早川会長は、「55年という半世紀以上の歴史を築き上げた努力の重さと節目節目を大切にしてきた諸先輩方に心より敬意を表したい。また、仕事もロータリー活動もご夫人の理解と協力が無ければ成り立ちません。今後ともご夫人の皆さんには、ご支援ご協力をお願い致します。」と、挨拶しました。

席上、表彰状並びに感謝状の贈呈があり、特別功労者として元会員の山下重次氏、会員の長田治君が表彰され、特別奉仕者にも感謝状が贈られました。



その後の祝賀パーティーでは、アトラクションとしてサクソホン奏者の磯貝充希さん、ピアノ奏者の都築磨理さんによるミニコンサートで会場を盛り上げました。会員とご夫人との懇親を深めながら無事、祝賀パーティーを終えることが出来ました。

55周年関連行事として、来年四月に記念旅行も実施する予定で計画を進めております。



開催に当たり、創立55周年記念行事 実行委員長の石川量英君をはじめ各委員長が事前に何度も会議を重ね、努力していただいた事に、心より感謝を申し上げます。

西尾一色ロータリークラブ 幹事 近藤清隆

# クラブ活動報告

## 第2760地区秋季親睦野球大会結果報告

世話人代表  
小幡輝雄（豊田西RC）



第2760地区秋期親睦野球大会が、10月11日（水）と18日（水）の両日に渡って豊田市運動公園野球場に於いて開催されました。

本大会は今年で42回目となり、次の5RC（100名）が参加しました。

天候不順な昨今ではありますが、両日ともに好天に恵まれ予定通り開催する事が出来たので試合結果を報告させていただきます。



### 【試合結果】

#### ◆ 10月11日

第1試合	豊田RC	9 × 3	豊田東RC
第2試合	豊田中RC	4 × 14	豊田西RC

#### ◆ 10月18日

第1試合	名古屋瑞穂RC	4 × 12	豊田4RC 選抜
------	---------	--------	----------



# 風の便り

Vol.3 No.5(通刊41号)

今年も4ヶ月目を迎え、4月入学生に対する新規の奨学金振込作業も落ち着いたようです。事務局も7月にロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の通常委員総会で変更された新体制で臨んでおりますので、よろしくお願い致します。

## 2017～2018年度 前3カ月の動き

9月30日現在の収支計算

		7月末実績	8月末実績	9月末実績
前月繰越金		458,485,328	452,445,126	447,020,271
収入の部	支援金	1,026,829	1,695,526	2,429,022
	雑収入	94,848	222	0
収入合計		459,607,005	454,140,874	449,449,293
支出の部	奨学金	7,150,000	7,100,000	6,950,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	11,879	20,603	3,837
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		7,161,879	7,120,603	6,953,837
次月繰越金		452,445,126	447,020,271	442,495,456

## 9月度地区別実績

2570 地区	1 件	100,000 円	2730 地区	2 件	65,000 円
2580 地区	6 件	919,000 円	2790 地区	4 件	285,022 円
2610 地区	1 件	1,000,000 円	不 明	1 件	20,000 円
2720 地区	1 件	100,000 円			

※ 地区、クラブ、支援者名はホームページをご覧ください

## 奨学生の状況(単位：人数)

年度	現在	人数	前期 継続	新規	復学	退学	休学	留年	終了	停止	卒業	次期 継続
139	138	139	135	4	0	0	1	0	0	0	0	-

(注) プログラム開始以来の奨学生の素数は330名となっています

文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上 RC)

2017/10/21

# 役に立つかもしれないシリーズ6「ゴルファー保険編」

三井住友海上火災保険(株) 名古屋企業営業第二部長 中野善夫 (名古屋名駅RC)

今回は、「ゴルファー保険」の留意点や選び方について、お話をしたいと思います。

## 1. ゴルファー保険の補償内容は

ゴルファー保険を扱う保険会社は、基本的にどの保険会社も以下の4つの補償がある保険を取り扱っています。

ただし、保険会社ごとに補償内容・金額や特約等が異なりますので、加入されている契約内容をもしもの時のために確認しておくことをお勧めします。

### ■ 賠償責任保険（ゴルファー）

・・・ゴルフの練習中やプレー中に他人にケガを負わせたり、他人の物を壊したりした場合に補償されます。ゴルファー保険の基本契約になります。

### ■ ホールインワン・アルバトロス費用補償特約

・・・日本国内の9ホール以上有するゴルフ場でホールインワンやアルバトロスを達成した際に、慣習として発生する記念品等の費用、祝賀会費用、記念植樹費用、キャディへの祝儀等が補償されます。アマチュアゴルファーのみが対象となります。

### ■ ゴルファー傷害補償特約

・・・ゴルフ場やゴルフ練習場で自分がケガをした場合に補償されます。

### ■ ゴルフ用品補償特約

・・・ゴルフ場やゴルフ練習場でゴルフ用品が破損したり盗まれたりした場合に補償されます。なお、置き忘れ、紛失は対象外になります。

## 2. ホールインワン・アルバトロス費用補償特約の留意点は

ホールインワンやアルバトロスを達成すれば無条件に保険金が支払われるわけではありません。ホールインワンやアルバトロスを証明するために、(1) 同伴競技者 (2) 同伴競技者以外の第三者 (同伴キャディ等) の目撃証明と署名が必要となります。

セルフでのプレーが増えていることから、セルフプレーでキャディを同伴していない場合は、同伴キャディの目撃証明に替えてゴルフ場使用人、ゴルフ場内の売店運営業者、ワン・オン・イベント業者、先行・後続のパーティーのプレーヤーの目撃証明や、記録媒体に記録された映像等によりホールインワンまたはアルバトロスの達成を客観的に確認できる資料のいずれかを提出できれば補償されます。

なお、ホールインワン・アルバトロス費用を補償する保険に複数加入していても、支払額は合算されず、最も高い保険金額が限度となりますので注意が必要です。

### 3. ゴルフ用品補償特約の留意点は

ゴルフ用品の損害については、時価額がベースで、支払われる保険金は保険期間を通して契約した保険金額が限度になります。例えば契約金額が30万円の場合、20万円が支払われると残りの保険期間中は10万円までの補償になります。

なお、時計、宝石、貴金属、財布、ハンドバッグ等の携行品はゴルフ用品ではありませんので、補償の対象外になります。また、ゴルフボールの盗難も、他のゴルフ用品の盗難と同時に生じた場合のみ補償の対象になります。

### 4. ゴルフ用品補償特約の留意点は

「保険会社によって、補償内容・金額や特約等が異なるのは上述の通りですが、ゴルファー保険の選び方のポイントは下記の通りです。

#### ■ 保険期間（補償期間）

・・・1日（1泊2日）、1週間、1年、2年等があります。

#### ■ 補償金額

・・・ゴルファー保険はセットプランになっていますので、ホールインワン・アルバトロス費用補償とゴルフ用品補償の補償金額をいくりにするかで加入するセットプランを決めた方が良いでしょう。

#### ■ 保険料

・・・大きくは、保険期間と補償金額によって保険料が変わってきます。基本的に、保険期間が短い方が割高になりますので、定期的にゴルフに行かれる方は1年もしくは2年のプランをお勧めいたします。

### 5. 今すぐに参加したい場合は

翌日急にゴルフに参加することになった場合等は、インターネットからの申し込みが便利です。

### 6. さいごに

ロータリーのゴルフコンペなど、大規模のゴルフコンペに参加される方は、ホールインワン・アルバトロス費用補償の支払限度額は30万円では足りないかもしれません。支払限度額50～100万円の補償プランをお勧めします。

# 役に立つかもしれないシリーズ 7「諸法実相」と「諸法無我」

第 26 代名古屋名駅ロータリー 会長 藤井圓隆（天台宗大黒寺住職）

先回、「必死」ということをお話ししましたが、これは、今この一瞬を如何に大切に生きるかの裏返しであります。それでは、天台では今この世の中をどのように捉えるかと言いますと、それは諸法（あるがまま）が実相（真実）であると言います。

すなわち、例えば、この地球には今、70 億人以上の人間が生きておりますが、このすべての人々が、自分の意志でそれこそ一瞬一瞬必死で生きておるわけですが、その集積が歴史であります。この 70 億人のうちの、一人があなたであり、また一人がプーチンであり、メイであり、メルケルであり、トランプであり、習であり、安倍さんであるわけですが、70 億の人々のすべての一瞬一瞬の行動の集積が、世界の一日の出来事であるわけです。すなわち、すべての人間の万般の動きが摩訶不思議にお互いに絡みあって、世の中が動いている、それがそのまま真実である、ということです。

天台は、この真実を受け容れます。どうしようもないことは、これは受け容れざるをえない。そして、次はどうするかを考える、これが天台の立場であります。

このような立場は、一部からあまりにも宗教的な規範性に欠けるというような批判もあります。いま、殺人者がいて自分の眼前の人をナイフで刺して殺そうとしている時、咄嗟に、助けようとして制止したら刺されて自分が死んでしまう場合、これは逃げる方がいいのか、どっちがいいのかというと、一般的な宗教人は、それは、結果はどうあれ救いの行動をとるべきであろうと言うのが普通と考えられます。

しかし、ここで、どちらでもいいというのが天台です。それは、あまりにも宗教的な規範性に欠けるというのでありますが、ありのままのすべての現実を受け容れる立場であります。ちょっと極端な例をあげましたが、すべてをそのまま受け容れるという立場です。



（天台宗寺門派実相院の中庭：秋）

一方、「諸法無我」ということがあります。これは、前述のすべての出来事は、これは「空」であるということです。無我は空と同義です。したがって「諸法空相」ともいいます。主体的な行動は本来ないということですが、これはまず、説明する前に、「空」とは何ぞやということを解明しなければなりません。これがまた厄介なことではありますが、よく「空」は「無」と間違われますが、「無」ではありません。

「無」は何もないことを無というわけですが、「空」は無ではありません。なにかあるので「無」ではないのです。そのなにかとは「縁起」です。縁起があるから、無ではありません。それでは、

その縁起とはなんたるかという、相依相待であります。先程の70億人の人間の万般の行動、これがすべて関連しあっているということでもあります。主体的と思える行動も、すべてほかの何か影響を受けざるをえないということでもあります。すなわち、この世の中では、主体的な行動はないということです。

われわれが、毎日、自分の意志で行動していると思っているが、それはさにあらず、空なのであります。縁起で行動しているだけのことです。殺人者から人を救うのか、そこで拱手傍観して逃げるのか、それは縁起で決まる。すべてこだわりなく受け容れましょうということです。



(天台宗寺門派実相院の中庭：冬)

このような考え方は、世界の改革の気運に欠け、ただただ怠惰に陥る厭世的思想であると批判もあります。人間の積極果敢な行動を阻害するというわけです。

しかし、天台は一方で、この世の中には、おいしい物がいっぱいあるし、うまい酒もある、綺麗なねーちゃんもおるし、愛すべき大事な家族もあることも当然認めます。

こういう何か、主観的に知覚し感覚的に把握できるものを現実世界として我々は認識しながら生きておるわけではありますが、これを「仮(げ)」と呼びます。この世の中は空ではありますが、実際は主観的・感性的に「仮」を実感として生きている。この愛すべき仮は、五感に訴えてきて、十分に魅惑的である。

しかし、ここに埋没するとき、すなわち、執着するとき、さまざまな煩悩な沸き起こり冷静・平穩を保つことができない。さて、どう折り合いをつけるか。

これが「中」の立場であります。

空仮中は、円融三諦といい、天台思想の体系づけの基底となるものですが、今回はこの「中」について説明いたします。



## 彫刻コンクールで学友が大賞を受賞



彫刻家として活躍する米山学友、キムキョンミンさん（2007-08/東京多摩グリーンRC）の作品が、「第27回UBEビエンナーレ」（現代日本彫刻展）で大賞を受賞しました。

同展は、国内で最も古い歴史を持つ野外彫刻国際コンクールです。2年に1度、山口県宇部市で開催され、今回は世界29カ国（日本含む）、277点もの応募作品の中から、キムキョンミンさんの「リメンバー宇部」が大賞を射止めました。外国人女性が大賞を受賞したのは1961年に同展が始まって以来初めてのことです。

キムさんの作品に共通するテーマは“視覚で感じる水音”。「オフィスビルやホテルのエントランスなどにも作品を飾ってもらい、末永く多くの人々に作品を愛していただけたら嬉しい」と、語っていただきました。



UBEビエンナーレで大賞を受賞した「リメンバー宇部」

## 寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝 —

10月までの寄付金は前年同期と比べて9.0%増（普通寄付金：2.3%増、特別寄付金：14.1%増）、約4,700万円の増加となりました。

今年は財団設立50周年の米山月間であり、50周年記念のご寄付をはじめ多数のご支援を

いただきました。米山学友を含め、多くの方々からのご寄付に心から御礼申し上げます。上期も残り2カ月弱となりました。引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 2018学年度奨学金申し込み状況

2018学年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士/地区奨励）には、指定校534校（前年度532校）から1,355人（1,358人）が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国53.5%（51.5%）、ベトナム11.7%（11.0%）、韓国9.4%（11.9%）、そのほか、台湾、マレーシア、ネパール、インドネシアの順となっています。近年ベトナムの増加が著しく、今回は初めて、申し込み段階で韓国を越えて国籍別の第2位となりました。

被推薦者の奨学金別応募状況は、博士課程20.5%（20.8%）、修士課程42.7%（41.0%）、

学部課程35.0%（36.5%）、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、5地区11校から計24人の応募がありました。現役奨学生の延長制度「クラブ支援奨学金」には9地区14クラブから、また、促進期間中の「海外応募者対象奨学金」（個人応募）には、有効申込数77件の応募がありました。

11月中旬に各地区へPDF化した応募書類を郵送し、2月初旬までに地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2月中旬には新規採用573人枠（2017年11月現在）が決定します。



## 各地の地区大会で米山奨学生・学友が活躍

**第2510地区** 10月14～15日に函館市で開催された第2510地区（北海道）の地区大会では、場外に設けられた地区米山記念奨学委員会のテントで、米山のポスター展示やパンフレット配布、ビデオ上映などが行われました。

15日には、米山奨学生8人が早朝から集合してドリンクサービスを実施。当日は、快晴に恵まれたものの寒風吹きすさぶ中、奨学生たちは「米山奨学生です」「コーヒーをどうぞ」と、会員一人ひとりに笑顔で声をかけ、準備したコーヒー1,300杯、ジュース200杯が無くなるほどの盛況ぶりでした。「会員の皆様に、普段なかなか会う機会のない米山奨学生とふれ合っていたと、とても良い機会になった」と、同委員会では、手応えを実感しています。



**第2610地区** 10月28日～29日に加賀市で開催された第2610地区（石川県・富山県）の地区大会には、米山学友でタイ・ポーサテッドナコンシーRC会員のテムラック・チャオさん(1993-95/金沢RC)がホームカミングで招かれ、スピーチをしました。



帰国後、日タイ両国間の事業投資交渉やコンサルティングを行う会社を設立し、ロータリアンとなったチャオさんは、クラブ会長となったのを機に、世話クラブである金沢RCと再び縁を繋いで、協同の国際奉仕プロジェクトに尽力。また、タイ日人材育成協会の会長として、すでに400人の学生を日本に送り出したことを報告しました。途中、チャオさんが感極まって言葉を詰まらせた時には、会場から「頑張れ!」と声援が送られる場面も。「これからもタイと日本の友好親善を深めるために、精一杯努めたい」と力強く締めくくったチャオさんに、会場から大きな拍手が送られました。

## 子どもの学力向上を願って — ミャンマー米山学友会 —

今年2月に創立したミャンマー米山学友会が10月20日、現地の小中学校で成績優秀者への表彰式を開きました。支援活動のためミャンマー訪問中の京都西RC会員も同行しました。

表彰されたのは小学1年生～中学4年生の各学年成績上位者で、自転車や学用品が贈呈されました。学友会では、教育に熱心でありながら資金不足に悩む学校の窮状を知って支援を始め、9月には貯水タンクを設置するための寄付もしています。タンシンニン会長(2003-05/東京調布RC、現・東京米山ロータリーEクラブ会

員)は「こうした表彰は学校始まって以来のことで、大変喜んでもらえました。自転車を見た生徒は、信じられないという面持ちでした。これを機に勉学に励み、学力の向上につながればうれしい」と語りました。



もうすぐ締切

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで



普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[寄付金について](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。

## 寄付・認証

### 【2017-18年度 大口寄付推進活動】

#### 大口寄付のお願い

平和のための大口寄付推進計画委員会委員 金杉 誠

昨年度までは「ロータリー平和センター大口寄付推進計画委員会」であったものが、平和センターだけではなく、重点分野の「平和と紛争予防／紛争解決」のためにも資金を集めようということで「平和のための大口寄付推進計画委員会」と改称されました。同様の委員会は他の重点分野でも設立され、共に管理委員会の下で活動しております。年に一度エバンストンで会議を開くほか3回のウェビナーで情報交換をしております。活動の中心は各ゾーンのE/MGA(恒久基金／大口寄付アドバイザー)と協力して大口寄付を集めることですが、特に2万5千ドル以上の冠名基金(恒久基金)設立に注力しております。



大口寄付を集めるのは、なかなか困難ではありますが、昨年度は北 清治財団管理委員、斎藤直美RI理事、田中作次元RI会長他大勢の日本のシニアリーダーの方たちのご出席も得て「平和の為に晩餐会」を開催し、30人を超える出席者の方々を中心に70万ドルを超える寄付を集めることが出来ました。今年度も「水と衛生のための大口寄付推進計画委員会委員」丸尾研一様との共催で、公益財団法人ロータリー日本財団 千 玄室理事長にもご参加いただき、来年3月26日(月)に晩餐会を開催する予定であります。皆様方の一段のご協力をお願い申し上げます。

日本全体では冠名基金数も153を数え、AKSメンバー(累計25万ドル以上寄付者)も33人まで増えました。AKSメンバーの増加には小沢一彦元財団管理委員のご努力がきっかけであります。同時に「(公財)ロータリー日本財団」の存在も、税制上のメリットの面で大変大きなものがあります。ご承知のようにロータリー財団は世界でも極めて評価の高い財団です。何より私たちの財団でもあります。すべて現金でなくても遺贈で冠名基金設立を誓約することも出来ます。1万ドル相当の誓約で「遺贈友の会」会員となります。幅広い皆様方と「世界で良いことをする」ことにご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### 【関連リソース】

[My ROTARY 「平和の推進」](#)  
[遺贈友の会 「ロータリーへの遺贈」](#)

#### RIレポート

11月:\$1=¥114

10月:\$1=¥112

#### 寄付振込先:

三井住友銀行 赤羽支店(226)

普通預金 3978101

名義:公益財団法人ロータリー日本財団

明細書送付先: [kifu@rotary.org](mailto:kifu@rotary.org)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証 ローターリークラブの手引き](#)

#### 寄付状況

2017年9月末現在

年次基金		
日本	\$	3,636,610
世界	\$	21,498,019
恒久基金		
日本	\$	1,385,621
世界	\$	4,167,605

#### 寄付総額 世界上位3ヶ国

10月25日現在

アメリカ	\$	15,496,125
日本	\$	5,879,353
韓国	\$	5,611,624

#### 日本の状況

冠名基金数 153

※地区、クラブが設立した冠名基金含む

AKS会員数 33

PHS会員数 710

#### 目標(世界) 2017-18年度

- ・全体:3億6,000万ドル\*
- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:5,000万ドル
- ・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

#### 目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

\*3億1,500万ドルから更新されました。

### 【アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)】

累計250,000ドル以上の寄付を行った寄付者は、AKSのメンバーとなります。国際ロータリー世界本部17階のアーチ・クランフ・ギャラリーに肖像写真が飾られ、タッチスクリーン式の案内板で、略歴とビデオが紹介されます。また、同様の案内板は、ロータリーの国際イベントでも展示されます。

新たに入会したメンバーは入会式典に招待され、寄付者には、襟ピンと認証状が贈呈されます。

アーチ・クランフ・ソサエティのメンバーとなっている会員は「[My ROTARY](#)」の「メジャードナー／アーチ・クランフ・ソサエティ／遺贈友の会レポート」で、調べることができます。

日本では現在33名のメンバーがおり、本年度になって4名が新たに入会しました。



認証年度	地区	クラブ	名前
チャーターメンバー	2590	神奈川東	吉橋 伊佐男
チャーターメンバー	2650	京都西南	大久保 昇
チャーターメンバー	2650	京都山城	福井 正典
チャーターメンバー	2710	小野田	土屋 直裕
チャーターメンバー	2750	東京南	高山 成雄
チャーターメンバー	2770	川口	田中 徳兵衛
チャーターメンバー	2770	鴻巣水曜	津田 健三
チャーターメンバー	2770	八潮	田中 作次
06-07	2710	徳山東	山田 宏
07-08	2770	三郷中央	松井 克彦
07-08	2780	平塚西	伊藤 延雄
08-09	2750	東京大井	坂本 光彦
08-09	2830	八戸南	黒田 正宏
11-12	2710	福山	天野 肇
12-13	2590	横浜鶴見北	藤林 豊明
12-13	2630	岐阜南	竹腰 兼壽
12-13	2660	枚方	堀田 修平
12-13	2750	東京品川中央	坏 昭二
12-13	2780	横須賀	小沢 一彦
12-13	2770	浦和東	北 清治
13-14	2590	横浜西	金杉 誠
13-14	2650	京都平安	韓 昌祐
13-14	2680	宝塚武庫川	大室 備
13-14	2750	東京白金	舟木 いさ子
13-14	2760	名古屋名東	坂本 精志
13-14	2770	川口	田中 徳兵衛
14-15	2510	札幌幌南	羽部 大仁
15-16	2640	田辺	村上 有司
16-17	2690	岡山南	延原 正
17-18	2510	札幌東	米谷 龍三
17-18	2570	行田さくら	細井 保雄
17-18	2680	神戸西神	丸尾 研一
17-18	2750	東京中央	八幡 恵介

※チャーターメンバーは、2005-2006年度です。故人・退会者を含みます。認証年度順です。

## お知らせ

### 【地区財団委員長 任命方法の変更】

地区ロータリー財団委員長(DRFC)の任命方法が変更され、ロータリーのウェブサイト「[My ROTARY](#)」からのオンライン登録となりました。登録方法は、他地区の役職と同様に、My ROTARYの「地区の運営」から行います。2018-19年度からのDRFCの登録が必要な地区には、本登録について8月15日にEメールが送られております。12月末までに登録をお願いいたします。

※地区財団委員長の任期は3年間です。各年度のガバナーの承認を、地区にて書面での保管をお願いいたします。

### 【恒久基金の利用可能な収益】

恒久基金の利用可能な収益が、「地区で利用可能なDDF(Available DDF by District)」レポートに反映されました。DDF(地区財団活動資金)は、地区補助金だけでなくグローバル補助金、ポリオ撲滅活動やロータリー平和センター支援のための寄贈等にも活用することができます。ぜひご検討ください。

また、2018-19年度の地区補助金申請限度額も、地区補助金申請画面にてご確認いただけます。詳細は[こちら](#)

## リソース

### <My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[Rotary Voice ブログ](#)

[財務報告](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

### <資料>

[2015-16年度年次報告](#)

[2016年携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#) (zip)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#) (ppt)

### <寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

#### クラブと地区の運営

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- バナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クランフ・ツサエティ/遺贈友の会レポートなど



## ポリオプラス

### 【第5回世界ポリオデー特別イベントを開催】

10月24日、ロータリーリーダー、保健専門家、著名人らが集った世界ポリオデー特別イベントで、ポリオ撲滅がこれまでの歴史上で最も現実に近づいていることが説明されました。このイベント(End Polio Now:歴史をつくるカウントダウン)では、ポリオをなくすために尽力する人びとを紹介し、世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)の進展を振り返りました。

ロータリーとビル&リンダ・ゲイツ財団が共催したこの45分間のイベントは、米国ワシントン州シアトルにあるゲイツ財団本部で行われ、その模様は世界にライブ配信されました。続きは[こちら](#)

中継動画(日本語)は、[End Polio Nowウェブサイト](#)にて近日中に掲載される予定です。



### 【ポリオとともに生きる】

「ポリオの会」責任者の小山万里子さんの記事がロータリーボイス、End Polio Nowウェブサイトに掲載されました。「人生最初の記憶は、脊髄穿刺の痛みに耐えていたこと。やがて、ポリオによる障害を隠して生きていけると思えるほどに、麻痺は回復しました。しかし、40代、仕事に打ち込んでいた時、よいはずの部位に激しい痛みや新たな筋萎縮といった症状が出てきました。当時は、ポリオ後発症性進行性筋萎縮症という病名でしたが、現在はポリオ後症候群、ポストポリオという病名が一般的です。ポリオ発症から十数年～数十年して新たに症状が現れるのです。」 続きは[こちら](#)

[End Polio Now ウェブサイト](#)

### 【最も困難な最後の道のり】

ゲイツ財団の撲滅プログラムディレクターであるジェイ・ウェンガー氏が、すべての子どもへの均等な予防接種の実施の重要性を語りました。

「資金調達だけでなく、私がロータリアンについて感心するのは、それぞれの国の市民や政府に対して、ポリオ撲滅への義務感を伝える能力があることです。私はまさにこれをインドで目の当たりにしました。撲滅活動の開始時、私たちは主要な政治家たちから拒絶されましたが、地元ロータリアンによる尽力で、最終的には撲滅プログラムを成功させることができました。」 続きは[こちら](#)

## 【携帯電話がポリオ撲滅活動を変える】

ロータリーが主要パートナーとなっている世界ポリオ撲滅推進活動では、連絡を強化するため、パキスタンとナイジェリアの保健従事者に携帯電話が支給されています。パキスタンでは、予防接種データを含む母子健康報告書を、従来の紙から携帯電話と電子モニタリングに移行できるよう、地元のロータリー会員が尽力しています。ロータリーの協力により、パキスタン政府、通信事業のTelenor社、データ管理のEycon社が、パキスタンの保健従事者に携帯電話800台以上を支給しました。今後、2018年までに 合計5,000台を支給する予定です。記事は[こちら](#)



## 【Miles to End Polio】

ロータリー職員が「El Tour de Tucson」という自転車レースに参加し、ポリオ撲滅のために1,000万ドルを集めることを目標とする「Miles to End Polio」が始まりました。「Miles to End Polio」へのご寄付、DDFの寄贈のご検討をぜひお願いいたします。(11月30日までの受け付けとなります。)

- ご寄付  
寄付分類に「Miles to End Polio」をお選びください。

- DDFの寄贈  
[専用の寄贈書式](#)に金額、ガバナーと地区財団委員長の署名を記入し、担当部署 [share.mailbox@rotary.org](mailto:share.mailbox@rotary.org) までお送りください。最も高額のDDFを寄贈した地区を、ラリー・ラシン会長エレクトが訪問します。(Miles to End Polioへの寄贈が対象)

さらに、ポリオプラス\*へのDDF寄贈額上位5地区(2017年7月1日～2018年4月30日の間の寄贈が対象)は、トロントでのロータリー国際大会のステージ上で紹介されます。

※Miles to End Polioへの寄贈含む。

## 【野生株によるポリオ症例数】

[掲載サイト:GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

ポリオ	国	2017年1月1日 ～10月25日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	5	20	54
	アフガニスタン	7	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計		12	37

## リソース

### ＜資料＞

- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイントについて](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)
- [PHS認証状テンプレート](#)

## ポリオ撲滅

### 2017-18年度会長賞

#### 地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例:DDF2+WF1+ゲイツ6=9

- [2017-18年度DDF寄贈書式](#)
- [2017-18年度 Miles to End Polio 寄贈書式](#)
- [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。

## 補助金

補助金に関してよくある質問やご相談へのヒントを紹介しています。地区のセミナーや資料としてお役立てください。

### 【ニーズ調査】

2018年7月1日以降に申請書を提出するグローバル補助金については、受益地域社会のニーズ調査「[地域社会調査の結果フォーム](#)」の添付が求められます（奨学金を除く）。計画の方はご注意ください。ニーズ調査については、「[地域調査の方法](#)」（資料番号605）をご活用いただけます。冊子版は2ドルです。ご希望の際は、業務推進・資料室 [rijpnpi@rotary.org](mailto:rijpnpi@rotary.org) までご連絡ください。



重点分野ガイド(資料番号:965)

### 【重点分野の目標】

グローバル補助金が承認されないよくある理由の一つは、「重点分野との関連が直接的ではない」ことです。実際の申請書では、そのプロジェクトが、「[重点分野の基本方針](#)」の、どの「目的と目標」を支援するものか、選択しなければなりません。立案段階から、重点分野だけでなく、「目的と目標」や「成果の測定方法」などを視野に入れて計画していただくよいと思います。

参考資料：

- [重点分野の基本方針](#)
- [重点分野ガイド](#) (資料番号965)
- [グローバル補助金: モニタリングと評価の計画](#)

### 【持続可能性】

グローバル補助金が承認されないもう一つの理由として持続可能性の不足があります。ぜひ、「[持続可能なプロジェクトの立案6つのステップ](#)」をご活用ください。



## リソース

### <補助金>

- [地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
- [グローバル補助金ガイド](#)
- [重点分野の基本方針](#)
- [モニタリングと評価の計画について](#)
- [地域社会調査の結果フォーム](#)
- [地域調査の方法](#)
- [経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)
- [基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

### 補助金を申請する

- [グローバル補助金 計算表](#)
- [グローバル補助金 研修計画](#)

### 補助金による旅行

#### 旅行禁止国のリスト

### <連絡先>

- [補助金担当者一覧](#)
- [重点分野担当マネージャーの連絡先公式名簿](#)
- [地区ロータリー財団委員長の名簿](#)
- [地区補助金小委員会委員長の名簿](#)
- [地区奨学金小委員会委員長の名簿](#)
- [地区職業研修チーム小委員会委員長の名簿](#)

### <オンライン手順>

#### 補助金センターのご利用ガイド

### <資格認定>

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
- [クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

### <プロジェクトのヒント>

- [ロータリー奉仕コネクション](#)
- [プロジェクトライフサイクル](#)
- [プロジェクトの閲覧](#)
- [ロータリーショーケース](#)

### <奨学金>

- [奨学金の提供](#)
- [ロータリー平和フェローシップ](#)
- [ロータリーの学友](#)
- [グローバル補助金候補者のテンプレート](#)

## 大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を  
誠にありがとうございました

2017年9月27日～2017年10月20日 確認分 (敬称略)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2550	宇都宮90	飯村 慎一	2680	加古川中央	矢野 宗司
2780	秦野名水	原 郁夫	2600	長野ロータリークラブ	
		原 恵美子	2710	東広島21ロータリークラブ	
計	4名 匿名1名 2クラブ ※日付順				

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

### <視聴覚資料>

- [ウェビナー](#)
  - [ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
  - [ロータリーの動画ページ](#)
  - [ロータリーのビデオ](#) (日本語)
  - [VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
- 検索例: Rotary VTT

### 今後の予定

11月20日	ロータリー財団地域セミナー
21日	メジャードナー午餐会
22-23日	ロータリー研究会
1月14日 -20日	国際協議会(サンディエゴ)
6月23日 -27日	国際大会(トロント)

### 国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

[Yuki.Shimizu@rotary.org](mailto:Yuki.Shimizu@rotary.org)

山本律子

[Ritsuko.Yamamoto@rotary.org](mailto:Ritsuko.Yamamoto@rotary.org)

近藤かおり

[Kaori.Kondo@rotary.org](mailto:Kaori.Kondo@rotary.org)

望月彩乃

[Ayano.Mochizuki@rotary.org](mailto:Ayano.Mochizuki@rotary.org)

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

## よくある質問 地区補助金 申請限度額の確認方法

2018-19年度地区補助金の申請上限額は、{(2015-16年度年次基金シェアへの寄付額50%)+(2017-18年度利用可能な恒久基金収益)}×50%です。地区補助金の申請画面に表示されます。この金額は、恒久基金の利用可能な収益が発表されると、確認できるようになります。(毎年10月～11月頃)

### ● 確認できる方

地区補助金の実施年度ガバナー、申請時の地区財団委員長と地区補助金委員長

### ● 確認方法

My ROTARY <https://my.rotary.org/ja> へログインし、「ロータリー財団」の「補助金センター」へ進みます。



### 〈2018-19年度地区補助金の申請書を作成していない場合〉

「補助金センター」の「補助金の申請」から申請書の作成を開始します。画面上で申請する補助金を選択し開始ボタンをクリックすると、申請画面へ移動し、申請限度額が表示されます。



### 〈すでに申請書の作成を開始している場合〉

「補助金センター」の「作成中」欄にて、「DG19」から始まる補助金番号をクリックします。申請画面へ移動し、申請限度額が表示されます。





ロータリー財団 2017-18年度 9月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他 の基金	恒久基金	合計
2500	2,263	70,500.00	21.46	48,571.07	9,149.87	1,050.00	3,000.00	61,770.94	125.69%	283.03%	25.00%	150.00%	128.48%
2510	2,540	132,179.00	29.37	74,611.40	7,739.40	0.00	230,000.00	312,350.80	312.42%	171.93%	-	-	1100.48%
2520	2,254	53,768.00	23.65	53,304.28	7,784.23	0.00	109.27	61,197.78	95.44%	93.44%	-	10.93%	93.89%
2530	2,351	114,520.09	22.96	53,985.04	1,437.86	0.00	2,183.49	57,606.39	146.20%	9.75%	-	21.46%	93.13%
2540	1,110	44,382.00	18.36	20,379.16	277.89	0.00	100.00	20,757.05	120.41%	36.15%	-	2.86%	97.94%
2550	1,703	23,340.00	21.07	35,888.35	53,785.61	0.00	103,045.37	192,719.33	110.88%	1701.52%	-	5152.27%	513.53%
2560	2,071	127,700.00	41.12	85,167.60	11,616.30	0.00	1,000.00	97,783.90	78.80%	231.41%	-	50.00%	84.96%
2570	1,641	174,525.00	47.55	78,035.55	19,685.91	0.00	266,666.77	364,388.23	121.24%	101.75%	-	2042.89%	376.57%
2580	3,020	426,285.00	55.48	167,569.19	27,078.98	0.00	29,768.28	224,406.45	119.60%	131.66%	0.00%	206.35%	128.08%
2590	2,045	262,577.29	65.57	134,098.59	31,292.87	0.00	66,495.51	231,886.97	121.35%	134.11%	-	207.80%	139.83%
2600	1,921	201,575.35	44.06	84,630.18	22,378.16	0.00	4,384.30	111,392.64	94.61%	245.88%	-	90.83%	107.75%
2610	2,624	256,050.00	42.19	110,696.02	3,680.63	0.00	1,000.00	115,376.65	112.71%	231.74%	-	25.00%	111.15%
2620	3,005	223,854.00	24.87	74,719.64	21,324.69	0.00	23,000.00	119,044.33	90.40%	292.32%	-	153.33%	113.43%
2630	3,089	395,952.69	38.50	118,914.83	7,054.01	4,582.36	4,000.00	134,551.20	171.93%	378.29%	436.42%	50.00%	168.02%
2640	1,862	47,750.00	45.59	84,889.37	655.43	0.00	5,000.00	90,544.80	192.48%	25.84%	-	238.32%	185.78%
2650	4,575	223,835.00	60.95	278,841.65	32,665.63	4,725.00	70,201.85	386,434.13	131.79%	205.43%	-	99.62%	129.70%
2660	3,570	174,570.00	58.48	208,779.74	84,066.88	3,000.00	19,000.00	314,846.62	127.07%	112.16%	285.71%	74.51%	118.45%
2670	2,973	64,147.00	32.69	97,190.76	16,507.55	0.00	0.00	113,698.31	98.56%	98.66%	0.00%	-	97.16%
2680	2,794	270,060.00	32.63	91,162.72	11,356.61	7,245.00	231,009.13	340,773.46	69.52%	112.44%	-	868.46%	203.05%
2690	3,023	326,244.00	50.98	154,105.17	59,704.39	0.00	10,000.00	223,809.56	121.67%	160.83%	0.00%	125.00%	126.43%
2700	3,144	167,682.62	35.89	112,842.10	7,617.99	0.00	0.00	120,460.09	117.32%	81.98%	-	-	114.21%
2710	3,256	272,610.00	48.21	156,972.65	31,251.09	31,500.00	25,000.00	244,723.74	99.95%	110.84%	-	64.60%	109.28%
2720	2,410	12,400.00	16.61	40,034.20	6,599.57	0.00	3,936.93	50,570.70	145.80%	103.07%	-	35.79%	112.73%
2730	2,352	46,341.00	15.53	36,529.63	2,535.66	0.00	4,000.00	43,065.29	80.15%	233.02%	-	-	92.28%
2740	2,231	150,916.64	23.15	51,642.32	5,500.57	0.00	3,386.04	60,528.93	122.23%	97.36%	-	67.72%	114.42%
2750	4,759	635,446.43	61.09	290,741.13	24,432.99	8,213.15	179,613.37	503,000.64	124.89%	71.72%	97.78%	742.93%	167.98%
2760	4,776	590,507.29	55.90	267,001.26	11,401.24	0.00	15,000.00	293,402.50	101.28%	217.97%	-	53.61%	98.84%
2770	2,541	296,650.00	84.21	213,984.47	45,168.20	0.00	36,901.80	296,054.47	91.55%	96.67%	0.00%	48.92%	81.74%
2780	2,328	279,360.00	39.22	91,295.73	23,844.93	0.00	9,900.90	125,041.56	144.42%	273.08%	0.00%	82.51%	145.32%
2790	2,763	264,098.35	46.89	129,560.08	21,650.51	0.00	20,404.58	171,615.17	162.07%	117.92%	-	145.75%	152.82%
2800	1,587	104,561.10	31.64	50,210.27	150.00	0.00	5,000.00	55,360.27	94.22%	-	-	66.67%	91.07%
2820	1,955	120,577.29	21.71	42,448.61	2,810.00	0.00	9,000.00	54,258.61	61.40%	39.60%	-	60.00%	59.48%
2830	1,156	98,128.00	24.80	28,673.12	3,165.79	0.00	2,281.09	34,120.00	170.11%	91.06%	-	775.56%	165.42%
2840	2,063	181,100.00	33.52	69,143.83	11,106.70	315.00	1,232.00	81,797.53	154.98%	192.45%	-	13.26%	137.06%
日本	87,755	6,834,193.14	41.44	3,636,609.71	626,478.14	60,630.51	1,385,620.68	5,709,339.04	114.75%	136.10%	201.11%	285.68%	137.75%
世界	1,202,937	77,233,649.92	17.87	21,498,019.49	5,191,644.56	3,217,292.21	4,167,604.57	34,074,560.83	100.91%	133.32%	129.12%	81.15%	103.80%
日本の割合	7.30%	8.85%	-	16.92%	12.07%	1.88%	33.25%	16.76%					

RPICの渡辺治夫さんの訃報に接し、言葉もありません。9月号の彼の寄稿を読み返し、その鋭い視点を改めて学ばせていただきました。合掌。

今月号は小生の担当(400字)です。9月号に引き続いて会員増強への御協力をお願いすることになります。「我がクラブを町おこしの中心クラブになっていただくためにクラブのビジョン声明を…」と前号で述べました。過去様々な世界のロータリーリーダー達が、“ロータリー運動がたとえ世界的規模に拡がるうとも、原点はクラブレベルでは地域への奉仕活動です”と、説いています。

私達は、自分達の企業が地域の皆さんのおかげで成り立っていることを知っていますから、地域が元気になるための努力を惜しんではいません。これからは、その方策をクラブとして考え実施していくことが必要となると思います。それをビジョンとして明確化させ、継続して取組みを続けていきたいと考えますが…そんな貴兄の姿やクラブを地域の人々が見ています。やがては一緒に活動する仲間に加わってくれると信じています。

そんなことを夢見ている綿秋です。

国際ロータリー理事 斎藤直美

## 新会員のオリエンテーションやセミナーは重要

早いもので、今年も余すところ1ヶ月となりました。ロータリー年度では12月末と年度末の6月がクラブ会長・幹事、会員増強委員長にとって、一番心を悩ますシーズンです。

ガバナー年度、2750地区では4,900名を超え5,000名が見えたと思った瞬間があり、楽しみに年度末の会員数を心待ちにしていたのですが、結果は想像以上に厳しいもので、5,000名はおろか4,900名をも割り込みました。純増数は80名前後に留まりました。日本全体では、6月に700名の方が会員となられましたが、なんと2,800名の方が一ヶ月で退会されました。会員増強に各クラブ、各地区が努力されている一方で、ロータリーの本来の楽しみを理解する前に多くの方が退会されることが散見されます。

クラブにおいても地区においても、新会員オリエンテーションや新会員セミナーの重要性を一層理解して頂きたいと思えます。また、ロータリークラブに入った大きな理由である業種を超えた交流をクラブは無論、グループ、地区、地区外ロータリアンとの交流の場を多くの会員が持てるよう、配慮して頂きたいと考えます。ロータリーでは様々な活動に、実際に参加して行動してこそ、ロータリー本来の楽しみを見出すことが出来ると思えます。

リーダーの方々には是非そのことをクラブ会員に伝えて頂き、クラブの活性化、クラブ基盤の強化に繋げていただきたく思います。

第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 水野 功



## 行動をもって「公共イメージと認知度の向上」を推進しましょう

イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか?」という問いに「自らの「行動」によって答えましょう」と述べました。ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」への取り組みにおいても、「ロータリアンの行動する姿」を見てもらうのが一番効果的であると実感しております。

私の所属する第2780地区横須賀ロータリークラブ(神奈川県)では、10年前より毎年「10,000メートルブロードクリーン作戦」を開催しています。地域の清掃ボランティア活動ですが、今年3月12日の日曜日に実施。横須賀市に拠点を置く6つのロータリークラブ、ローターアクト、ボーイスカウト、6高校から総勢621名の参加がございました。この621名が6つの出発点に別れて一斉にスタート、清掃活動をしながら市民と触れ合いながらゴール地点である横須賀港湾岸緑地である「海辺つり公園」を目指しました。清掃活動をする私達の行動を、昇り旗のロータリーの文字を、キャップについたロータリーのロゴをいったい、何千人、何万人の市民が見たことでしょう。

私自身もこの活動をしていて、多くの市民の方と触れ合ったり、挨拶をしたり、そして人の目に触れている事を実感致します。人間の五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)の内、最も情報摂取量が多いのは全体の87%を占める「視覚」なのです。「ロレックス」は世界的一流の時計ブランドですが、「ロレックス」というと皆様はすぐに「腕時計」をイメージされるでしょう。

何故でしょうか? 腕時計は「行動」する人の腕にあるからです。つまり「行動性」があるので、他人の目に触れる機会が多いのです。一方、壁掛け時計は自宅の壁に固定されているため、他人の目に触れる機会が少ないのです。私達は行動する事によって、そしてその姿をより多くの人に見てもらふ事によって「公共イメージと認知度の向上」を推進して参りたいと存じます。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 渡辺 治夫

渡辺治夫 第二ゾーンロータリー公共イメージコーディネーターが十月二十六日ご逝去されました。ご報告申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り致します。右の記事は九月号の再掲載です。尚、RPICのお問い合わせは当面は第1ゾーン/RPIC鈴木秀憲、又は第3ゾーンRPIC横山守雄にお願いいたします。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。下記の資料のご紹介を致します。

## 新着の文献から

- ◎「ロータリーの精神」  
ビチャイ・ラタクル 2017 6p (D.2680 地区大会記録誌)
  - ◎「奉仕の理想と自利利他と黄金律」  
吉田雅俊 2017 1p (D.2580 月信)
  - ◎「一業一会員制と親睦の関係」  
玉井清治 2017 1p (D.2510 月信)
  - ◎「ロータリーの魅力—元 R.I.理事今井鎮雄、ロータリーを語る」  
神戸西 R.C. 2004 (178p)
  - ◎「ロータリーの社会奉仕」  
武田和夫 2011 2p (航跡IV)
  - ◎「ロータリーからのプレゼント」  
長崎南 R.C. 1998 8p
  - ◎「世界中でよいことをしてきた 100年—ロータリー財団 100周年記念イベント 特集」  
D.2770 2017 31p
  - ◎「ポリオ・プラス活動 15年の歩み」  
中井義尚 D.2640 2001 36p
  - ◎「ロータリーデー」  
D.2770 (2015) 39p
- (上記申込先：ロータリー文庫)

## ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区  
HPより、  
随時受付中!

## 2017-18年度〈ガバナー月信〉個人情報登録方法

HPアドレス▶ <https://www.rotary2760.org/g17-18/go/monthly.html>

**1** 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

**2** 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

**メルマガ登録**

メールアドレス

(確認用)

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません

# 会員数及び出席報告 (2017年10月末)

10月会員数は、**11(1)名増加**で 4,904(20)名となり、目標とする会員増強3%以上の達成まで**あと14名**です。

	クラブ名	2017年7月1日		会員数		入会			退会			月末までの増減		例会数	10月出席率
		会員数	うち女性	10月末日	うち女性	10月	うち女性	累計	10月	うち女性	累計	会員数	うち女性		
南尾張分区	半田	60	4	60	4	0	0	1	0	0	1	0	0	3	100.00%
	常滑	41	0	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	94.87%
	東海	56	3	56	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	98.59%
	東知多	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	87.50%
	半田南	30	1	32	1	1	0	2	0	0	0	2	0	4	100.00%
	知多	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	77.50%
	大府	22	0	23	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4	69.11%
	7RC	254	10	257	10	1	0	4	0	0	1	3	0		89.65%
西尾張分区	一宮	102	0	105	0	0	0	8	1	0	5	3	0	4	96.92%
	津島	66	4	67	4	0	0	1	0	0	0	1	0	3	96.82%
	尾西	21	1	21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	97.62%
	一宮北	41	4	42	5	0	0	1	0	0	0	1	1	4	87.69%
	稲沢	46	1	46	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4	87.30%
	あま	79	2	78	2	0	0	0	1	0	1	-1	0	4	100.00%
	名古屋清須	32	2	33	2	0	0	1	0	0	0	1	0	4	88.23%
	尾張中央	31	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	90.89%
	一宮中央	45	6	45	6	0	0	0	0	0	0	0	0	4	93.33%
	9RC	463	20	468	21	0	0	12	2	0	7	5	1		93.20%
東尾張分区	瀬戸	59	4	60	4	0	0	1	0	0	0	1	0	4	99.55%
	犬山	53	0	55	0	0	0	2	0	0	0	2	0	4	100.00%
	江南	46	0	44	0	0	0	0	0	0	2	-2	0	4	78.13%
	小牧	33	1	33	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	87.26%
	春日井	53	1	53	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4	100.00%
	尾張旭	20	2	21	2	0	0	1	0	0	0	1	0	4	96.43%
	名古屋空港	53	1	53	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100.00%
	瀬戸北	52	7	52	7	0	0	0	0	0	0	0	0	4	100.00%
	岩倉	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100.00%
	名古屋城北	26	4	26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	96.63%
	愛知長久手	19	5	19	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	94.74%
	愛知0-列-Eクラブ	21	5	23	6	1	1	2	0	0	0	2	1	4	91.67%
	12RC	447	31	451	32	1	1	7	0	0	3	4	1		95.37%
西名古屋分区	名古屋	186	0	193	0	0	0	9	0	0	2	7	0	5	89.19%
	名古屋西	98	0	101	0	0	0	3	0	0	0	3	0	4	78.99%
	名古屋南	107	0	110	0	0	0	3	0	0	0	3	0	4	95.80%
	名古屋みなと	66	1	70	1	1	0	4	0	0	0	4	0	4	100.00%
	名古屋東南	78	6	83	9	0	0	6	0	0	1	5	3	4	82.78%
	名古屋中	132	0	135	0	1	0	3	0	0	0	3	0	4	98.95%
	名古屋瑞穂	64	0	65	0	1	0	1	0	0	0	1	0	4	95.02%
	名古屋大須	55	5	58	5	0	0	3	0	0	0	3	0	4	91.71%
	名古屋栄	88	0	100	0	0	0	12	0	0	0	12	0	4	89.25%
	名古屋名南	53	9	55	9	0	0	2	0	0	0	2	0	4	95.65%
	名古屋名駅	78	7	86	7	2	0	9	0	0	1	8	0	4	99.02%
	名古屋丸の内	45	6	45	6	0	0	0	0	0	0	0	0	3	95.24%
	中部名古屋みらい	22	7	26	7	2	0	4	0	0	0	4	0	2	85.00%
	13RC	1,072	41	1,127	44	7	0	59	0	0	4	55	3		92.05%

## 会員数及び出席報告 (2017年10月末)

	クラブ名	2017年7月1日		会員数		入会			退会			月末までの増減		例会数	10月出席率
		会員数	うち女性	10月末日	うち女性	10月	うち女性	累計	10月	うち女性	累計	会員数	うち女性		
東名古屋分区	名古屋北	103	0	108	0	2	0	6	0	0	1	5	0	3	98.46%
	名古屋東	89	0	90	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4	81.02%
	名古屋守山	39	5	41	5	0	0	2	0	0	0	2	0	4	95.08%
	名古屋和合	96	0	97	0	0	0	3	0	0	2	1	0	4	69.29%
	名古屋名東	61	11	62	11	1	0	1	0	0	0	1	0	4	93.86%
	名古屋名北	34	5	34	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	87.20%
	名古屋千種	32	2	36	5	1	1	4	0	0	0	4	3	4	93.82%
	名古屋昭和	52	3	55	4	0	0	3	0	0	0	3	1	4	100.00%
	名古屋錦	31	10	34	10	3	0	3	0	0	0	3	0	4	94.58%
	名古屋東山	33	7	35	6	1	0	3	1	1	1	2	-1	4	77.77%
	名古屋葵	19	0	20	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3	75.00%
	名古屋アイリス	38	15	42	16	1	0	4	0	0	0	4	1	4	83.93%
	12RC	627	58	654	62	9	1	31	1	1	4	27	4		87.50%
東三河分区	豊橋	109	1	110	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4	91.87%
	蒲郡	59	0	61	0	0	0	4	0	0	2	2	0	4	90.68%
	豊橋北	64	4	69	4	0	0	6	0	0	1	5	0	4	97.07%
	豊川	72	1	72	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	92.80%
	田原	44	1	44	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	97.05%
	豊橋南	55	0	54	0	0	0	0	0	0	1	-1	0	4	96.41%
	新城	48	2	48	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	75.24%
	渥美	35	1	38	1	0	0	3	0	0	0	3	0	4	77.78%
	豊川宝飯	61	2	66	2	1	0	6	1	0	1	5	0	5	93.19%
	豊橋ゴールデン	64	2	64	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	91.54%
	田原パシフィック	45	1	50	1	0	0	6	0	0	1	5	0	5	87.42%
	豊橋東	43	1	43	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	89.84%
	12RC	699	16	719	16	1	0	26	1	0	6	20	0		90.07%
西三河中分区	岡崎	91	5	91	5	0	0	1	0	0	1	0	0	4	100.00%
	豊田	98	1	99	1	0	0	2	1	0	1	1	0	3	98.93%
	岡崎南	89	3	90	3	0	0	1	0	0	0	1	0	4	99.70%
	豊田西	100	0	102	0	0	0	4	0	0	2	2	0	3	100.00%
	岡崎東	54	1	56	1	0	0	2	0	0	0	2	0	3	98.08%
	豊田東	78	1	80	1	0	0	2	0	0	0	2	0	3	94.68%
	岡崎城南	65	0	63	0	0	0	0	0	0	2	-2	0	4	88.35%
	豊田三好	21	0	20	0	0	0	0	1	0	1	-1	0	5	94.37%
	豊田中	50	8	52	8	0	0	2	0	0	0	2	0	4	98.49%
	名古屋宮の杜	42	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	100.00%
10RC	688	19	695	19	0	0	14	2	0	7	7	0		97.26%	
西三河分区	刈谷	89	6	94	6	0	0	7	2	0	2	5	0	4	100.00%
	安城	56	6	57	6	0	0	1	0	0	0	1	0	3	92.22%
	西尾	77	1	76	1	0	0	0	0	0	1	-1	0	4	100.00%
	碧南	68	3	68	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100.00%
	西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	93.75%
	高浜	31	2	34	2	0	0	3	0	0	0	3	0	3	100.00%
	知立	59	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100.00%
	西尾KIRARA	54	1	53	1	0	0	1	0	0	2	-1	0	3	100.00%
	三河安城	63	6	64	7	0	0	1	0	0	0	1	1	4	98.33%
	9RC	525	25	533	26	0	0	13	2	0	5	8	1		98.26%
月集計	クラブ数	2017年7月1日		10月末日		入会			退会			現在までの増減		当月増減 (うち女性)	10月 (84クラブ) 平均出席率
		会員数	うち女性	会員数	うち女性	10月	うち女性	累計	10月	うち女性	累計	会員数	うち女性		
	84クラブ	4,775	220	4,904	230	19	2	166	8	1	37	129	10	11 (1)	92.92%

## 表紙の解説：大隅文庫寄贈式典（10月27日）

岡崎南ロータリークラブは、2016年にノーベル生理学・医学賞を受賞した大隅良典さんに推薦を依頼した図書181冊を、岡崎市に「大隅文庫」として寄贈した。式典は同市の図書館交流プラザ Libra(りぶら)で行われ、300人を超える来場者の中で、大隅さんから児童生徒代表に本が手渡された。

投稿者：岡崎南ロータリークラブ 社会奉仕理事 神谷直久



国際ロータリー第2760地区  
2017-18年度ガバナー

神野 重行



### ガバナー事務所

〒460-0003  
名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階  
TEL: 052-201-2760 FAX: 052-201-1670  
E-mail: governor17-18@rotary2760.org  
URL: <http://www.rotary2760.org/>

### ロータリー財団

TEL: 052-211-2760 FAX: 052-211-0230  
E-mail: fbranch@rotary2760.org

### 米山・青少年奉仕・青少年交換

TEL: 052-228-0808 FAX: 052-211-0230  
E-mail(米山): ybranch@rotary2760.org  
E-mail(青少年奉仕): youthservice@rotary2760.org  
E-mail(青少年交換): yebranch@rotary2760.org

### ガバナーエレクト事務所

TEL: 052-203-2760 FAX: 052-201-1670  
E-mail: governor18-19@rotary2760.org